新京日日新聞
夕刊
五月一日
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波然
印刷人 水越内之介

地方行政整備 下部制度確立 融和實現の政治へ

中央.地方 一體化

中央施政の下部滲透と地方民情の中央政策企畫部面への反映は現下の政治的重要問題であり且つ中央、地方一體の所謂融和政治實現への發足として重要國策の執行機關たる地方行政制度並に地方行政機構組織の整備擴充問題は最近頓に其の必要性を各方面より痛感されるに至つたので、政府は本一日より興安各省機構並に旗地方制度の整備確立を斷行すると共に奉天外四省に勞務科、龍江外四省に計畫科、吉林外十二都市に商工科、北邊六省に會計科をそれぞれ新設して地方行政の飛躍的發展に對處、國策遂行に遺漏なきを期したが、今後益す時局の要請に基き高度化する國家的政策の直接的執行機關としての本來の使命發揚のためには現行の保甲制度乃至は暫行街村制度の如き跛行的制度をもつてしては到底その目的を達成することは不可能であり、かくの如き保甲制、暫行街村制は正式街制、村制への發展的昇格移行がなされるべきであり、政府も今後は全面的地方行政制度の整備確立に向つて邁進することゝなつた

滿拓機構を改革

地方重點主義を强調

開拓國策の擴充に即應してこれが實行機關たる滿洲拓植公社では從來の本社中心主義の非能率的な職制機構に對し昨年末以來鋭意檢討を加へ、可及的に現地の開拓團との密接度を强化すべく關係當局とも連繋研究を進めてゐたが、此の程關係機關の間に改革案の最後的決定を見たので、一日之を公にすると同時に公社創立以來の人事大異動を行つた

今回の機構改革の要點は一、重役部長制を廢し社員部長制となし重役をして本社業務の綜合運營に協力せしめたこと

二、國育成を主眼とする公社の本質に鑑み、地方に重點を置き、前線の擴充强化を斷行したること

の二點であり此のため從來本社關係部の直轄下に置かれた地方事務所は本社の各部と同格にし單獨の特別豫算を以て活動、開拓團との折衝を簡易化本社關係は一室四部一局を八部一室二十四課制となし、業務分掌を明確化し責任の歸趨を明かにし理事は滿拓公社の全般に對して擔當分野を設定、此のため地方事務所の監督を分擔した中村理事は佳木斯に赴き佳木斯、牡丹江、東安の各事務所を、松隈現建設部長は理事待遇となつて哈爾濱に常駐、哈爾濱、齊々哈爾、北安の各地方事務所を監督することゝなつた、新職制左の通り（括弧内は課）

總務部（庶務、文書、人事、會計、秘書役）資金部（司計、金融）助成部（第一、第二＝第一は組合指導、第二は技術的指導）訓練部（監理、經理、土地、管理）管理部（整理、土地、管理）墾務部（農場開墾）建設部（庶務、建築、拓地、建設）需品部（物資、建材、購買、配給）企畫委員會、監察役、東京支社（庶務、經理、業務）地方事務所（庶務、助成、管理、需品、建設出張所）

尚同會社では各種資材の調達に關する事務の敏速化を期し近く大阪に駐在員を設置することゝなつてゐる

業務機能能率化

改革に當り坪上總裁談

公社は滿洲開拓政策基本要綱の趣旨に則ると同時に開拓團の

激增

に對處するため公社の全面的機構の改革を行ひ五月一日より實施することとなつた、改革の眼目は公社の第一線たる地方機構の强化により、現地の實際に立脚した業務の運營をなさんとするもので、同時に本社各部を機能的、業務系統的に再編成し、業務機能を能率的に發揮し得る如き體制を採用した、地方機構の充實については從來本社の人員が多いといふ狀態を是正、地方の人員を豊かにしその權限を適當に擴張し開拓團との關係事務の簡捷化が盛り込まれてゐる、本社關係では從來の經營部を總務、資金、助成の三部並に一企畫委員會に改編、建設、需品、管理の各部は大體從來の機構を踏襲してゐるが、公社の新規事業たる特設農場の經營並に開拓地の開墾業務を併せ墾務部を設けた、公社はこの機構改革と同時に陣營を一新、本社の部長も

原則

として社員を以て充てることゝし、業務の能率化、合理化に努め開拓事業の圓滑なる進展に寄與せしめんとしてゐる

人事異動も發令

滿拓機構改革に伴ふ人事異動は約六百名に及び五月一日附それぞれ發令されたが主なるもの左の如し（括弧内は現職）

▲總務部長村山藤四郎（企畫課長）▲助成部長飯田正義（哈爾濱地方事務所長）▲資金部長安江好治（理事兼任）▲訓練部長佐藤修道（訓練局計畫課長）▲管理部長齋藤謙太郎（管理課長）▲墾務部長田島亘（管理部參事）▲建設部長加藤久雄（土木課長）▲需品部長桑貝秀二（監察役）▲企畫委員長憲眞（理事兼任）▲監察役未定▲哈爾濱地方事務所長藤田廣（經營課長）▲佳木斯地方事務所長秋山恒躬（自由移民課長）▲北安現任▲東安地方事務所長長澤信之助（總務課長）▲齊々哈爾地方事務所長菱川敬三（監察員）▲牡丹江地方事務所長安田弘嗣（訓練局訓練課長）▲吉林地方事務所長山崎保之丞（土地課長）▲庶務課長大成擴（總務課參事）▲文書課長▲田中健吉（庶務課長）▲人事課長末次不二彦（東安地方事務所長）▲會計課長心得仁科正克（經理課副參事）▲秘書役兼監督員加藤孝之（秘書役）▲司計課長松下俊雄（經理課長）▲金融課長小松重幸（金融課副參事）▲第一助成課長益滿四郎（金融課長）▲第二助成課長中澤薫（經營課副參事）▲訓練部調查役古泉光一（訓練局參事）▲訓練部監理課長兼訓練課長佐藤修道（部長兼務）▲同經理課長金井彌四郎（經理課長）▲管理部整理課長前田治之助（監察員）▲同土地課長齊藤幸作（整理副參事）▲管理課長心得後藤達一（佳木斯地方事務所副參事）▲建設部調查役中田武（建設課長）▲同庶務課長喜多喜三郎（整理課長）▲同建築課長大矢信雄（建設部副參事）▲建設課長松尾欣二（管理部副參事）▲需品部異動なし

市井談義

“地域”の特異性

協和會職員の理解不足

協和會運動に對する、市民の理解が足りぬ。それ以上に市民に對する協和會々務職員の理解が足りぬ▼この双方の不理解が、協和會運動の進展を、どれ程阻害してゐるか知れぬ▼會務職員の根本的誤謬は、協和會運動を單純に命令服從の關係を以て、遂行せんとする點にある▼會務職員の中堅幹部には軍隊出身者が多い、協和會組織の中に、軍隊の規律を取入れることは、固より必要であり、之がなければ國民訓練の如き、大事業は到底出來るものではない▼併し協和會組織と軍隊とは、全然性質を異にしてゐる、軍隊出身者がこの區別を忘れ、現役當時と同じ氣持ちで、會員を指揮命令せんとするから、間違が起る▼協和精神に立脚したる道義運動であらねばならぬ。地域分會、地區隊に於ては特に然りである▼官廳會社方面に於ては、或る程度まで强制的に命令服從の關係が成立する。けれども、地域に於ては、すべての人が平等である。たゞその自治制度に依つて、町民が推して以て役員とした人の統制に町民自ら服して居るに過ぎぬ▼協和會内部組織に於ても中央本部、首都本部と上下の職制が定まり、その職員はすべて上よりの命令に依つて動いてゐる、けれども首都本部長と分會長、義勇奉公隊總隊長と區隊長の關係に至つて、俄然その命令權は中斷する▼たゞ町民の代表たる分會長、區隊長が、協和精神を以て、進んでその指令を聞くことに依つてのみ、會の末梢神經は活動する。若しこゝで不幸相互の理解を缺いたならば協和會運動は半身不隨症に陷るの外はない▼會務職員はよくこの微妙なる關係を察知し、處して誤りなきを期すべしである▼特に大切なる點は職場分會と地域分會、官廳會社區隊と地區隊との相異をハッキリ認識して、之を同一に律しようとしないことである▼近來往往起る本部と地域との摩擦は、會務職員特に中堅幹部にこの認識が足らず、官廳會社本位に計畫した會活動を、直に地域に持ち來つて强行せんとするより起る▼一例を擧ぐれば、興亞奉公日に午前九時から十一時までの間、奉公隊員の總訓練を行へとの指令の如きそれである▼地域に於ては、既に六時頃より起きて、各々業務に就いてゐるのである、午前九時よりとする如きは、官廳勤務者が悠々八時に出勤してから、その勤務の代りに訓練を行ふ爲めの便宜的計畫としか、地域の者の眼には映ぜぬのである▼地域に於ては何よりもその業務に精勵することが即ち興亞奉公日の趣旨にそふものであり、半日業務を捨てて體操の眞似事をする如きは、却て精神に反するものと考へてゐる▼こゝにも會務職員と地域分會幹部との考へに、大きなギャップがある。

興亞の生命線

二

本社特派員 杉山正三郎

北邊振興は極東ロシヤとの對立上、又生産力擴充といふ絶對命令に基き國民はその犠牲に於てもこれが完成に邁進せねばならぬ理由は明らかとなつた、然らばこの北邊振興が現在迄に如何なる發展をみ、如何なる現狀にあり、將來如何に展開して行くか、國民は一齊に目を北方に向けてこれが現實を直視せねばならぬ、荒蕪地は整理開墾され、山の中腹はけづられて立派な自動車道路が建設される、たくましい建設譜ではあるが我々はその生々しさに幻惑されてはならぬ、投じられた莫大な經費が如何なる經路を辿り何處に落ちついてゐるか、物資は圓滑に配給されてゐるか、物價高は、インフレ的傾向はどうなつてゐるか、更に農産物と生活必需品價格との均衡は公平に行はれてゐるか、冷靜に批判し、處理して北邊振興國策の圓滿なる完遂を期さねばならぬのだ

政府は既に産業開發に、開拓用地の買收に、莫大な國費を北滿の平野に投じ、更に三ヶ年間に十億圓の巨費を北邊振興地域に投ぜんとしてゐる、國庫より、或は特殊會社を通じバラまかれるこれ等の紙幣は北滿一帶の生産力を擴充せしめ、更に次の再生産のために健康なる循環を辿つてゐるか、それとも前記の如く杞憂すべき惡循環の結果、インフレ助長の一大原因となつてゐないか、幾念ながらこれ等資金の循環は決して健康なるコースを辿つてゐない爲政者はこれをどうこでもならない滿人の因習的換物思想の故にせず直ちに何等かの對策に出でねばならぬ程せつぱつまつてゐるのではないだらうか一例を北滿經濟の心臟部哈爾濱の伏魔殿傅家店にとれば明々白々だ統制經濟の强化と國策の强行は結局日本人を貧乏にさせ滿人を裕福にさせただけに終つてゐる全滿一といはれる傅家店の富は三億といはれ

北滿經濟を操る 底知れぬ傅家店

四億五億とも稱せられ或はそれ以上とも想像されてゐる、底知れないこの富の上に立つ傅家店のビッグマーチャントは自由に、北滿の特産物をあやつり、勝手に必需品の買溜めを行つてゐる、經濟警察等の手に負へぬ程最早や深刻なものであり、それ程に大規模なものだ、そことに書きつらねる迄もなく、日本人と滿人の經濟觀念はその根本に於て明確に相違してゐる、日本人は物の價格が上つたり下つたりするといふ滿人は金の價格が上つたり下つたりするといふ、一杯のそばは何時でも充分に我々の腹を滿たしてくれる、この一杯のそばに價値の上下あるべき筈はない、だから金つたが上り下つたりするといふ滿人の思想は徹底的だ、拔け難い換物思想のとりことなつてゐる滿人は物價が限りなく騰勢を辿る現狀に於て現金の續く限り猛烈な買占めに走るだらうことは易々として諒解されることだ

滿人がかうした買占を行ふ反面の理由は實に現金を持つてゐるといふ事實に基くのである、しかもこの統制を根本的に紊す滿人の現金の蓄積は國策的事業への政府或は特殊會社の投資と統制の强化がその最大原因となつてゐることは飽迄皮肉な現實だ、哈市某金融家の語るところに依れば、開拓用地買收費一千餘萬圓、航運局の舟の買收費五百萬圓は金融の最短距離を滑つて滿系ビッグマーチャントのふところに流れ込んで來たといふ、その他北邊振興に投ぜられた資金も、その他の國策的事業に放たれた紙幣も大部分このコースを辿つて傅家店に流れ込んでゐるものと想像されてゐる

加ふるに鴛管管理の强化に依つて現金は國内に溜る一方となり、結局現金の蓄積に拍車をかけてゐる、かくして傅家店は國内物資の窮屈狀態を尻目に富は增加に增加を加へ、經濟警察が躍起となつても哈爾濱到着貨物は漸增の一途を辿り、南滿を經由して來た品物を南滿の商人が高い闇取引で買ひとつて行く始末となつたビッグマーチャントはかうして現金をふとらせ、再び物の買占へと進んで行く、某日傅家店の某所で火事があつた、その燒あとからメリケン粉、豆油、砂糖、綿布等々實に二百萬圓のストックが發見せられ、又ある時は一軒の料理店では三十五萬圓程のかきが發見されたといふ、これはほんの一例だが推して全體を知るに難くない

かうした資金の惡循環は北邊振興地域に於ける再生産を意味せず却つて物の偏在と從つて物價高とインフレの傾向を助長して行く、中銀興銀の存在は未だ一般滿系には親まれず、大部分は高率商家預金に追げてゐる、唯日滿官吏勤人等が、これ等國家的金融機關に食ひついてゐる現狀である、滿系の購買力を防止し、資金を吸收するには如何なる手があるか、現地側の意見としては賭博競馬、彩票等を奬勵し、滿系の傳統的性格たる投機心を利用して回收する以外に現在のところ道ないとはいはれてゐる、これは然し結局資金回收の正しい方法手段でないことは明らかだ、健全なるものは證券思想の普及徹底と、國家的金融機關への信頼と利用を馴致せしめることのみである、これは然し、國民經濟觀念の變革であり、難事中の難事である、某銀行家の『これは結局柳に蛙式で行かねばならぬ』といつたことは至言だ

米太平洋參戰？

蘭印問題 日本に依然疑惑

【ワシントン廿九日發國通】蘭印問題並にタウシッグ少將の「日米戰不可避論」證言問題は問題それ自身としては漸く下火となつた感があるが、他方ドイツがスカンヂナヴィアに優勢を持しつゝある形勢から聯合國側がアメリカから物的援助のみならず兵力の援助を求めなければならぬ日が來るのではいかとは最近識者の間に相當論ぜられてゐるところである、右はアメリカの參戰を意味するものだがこれに關聯し一部では若しアメリカが今回戰爭に參加するものとすればこれは大西洋ではなくして太平洋だとの説をなすものがある、この説の根據は

一、戰局がドイツに有利に展開すると共に日本が次第に旗幟を鮮明にしドイツ側に加擔する場合

一、日本が蘭印をはじめ蘭領に進出する場合

の二つが擧げられてゐるが就中後者の問題に對するアメリカの疑惑は依然强く、殊にアメリカの海軍の如きは大西洋より太平洋に重大關心を有する點から特にこの問題に注意を拂つてゐる併し對支問題に關する限りアメリカは自ら支那を援助するため日本と事端を開くが如きことは斷じてないといふのが一般の意見であるだがこれら論者が一樣に見逃してゐる點は若し日本をして蘭印の進出を餘儀なくさせるものありとすればアメリカが對日禁輸を實施し殊更に日米紛爭の種を蒔く點である、他方蘭印問題に對する刺戟にも拘らず議會方面に於ては依然對日禁輸問題に對し愼重な態度を持して居り寧ろ對日禁輸問題については有形無實の狀態にあり、今日米間に事を荒立てる危險は殆どないと云つてよいが、アメリカが若し參戰するとすれば太平洋方面だとの論

九馬市に上陸

洞庭湖海陸部隊活躍

【上海卅日發國通】中支艦隊報道部卅日午後六時發表洞庭湖海軍艦船部隊は天長の佳節にますます勇躍、陸軍部隊の上陸に協力卅日未明を期し谷浦中尉の指揮する挺身隊は九馬市正面に敵前上陸を敢行、狼狽する敵の機銃砲火を冒し敵前上陸を完了せり

英軍後退

諾の獨軍有利

【ロンドン卅日發國通】英陸軍省卅日發表＝英諾軍は廿八日夜要衝ドンバスを確保すべく新陣地に移るため若干の後退を行つた

議は今次アメリカ海軍の宣傳だけに止まらず識者から漸次注意を惹く傾向にある點は見逃がし難い

・・・・・・

龜山前政務處長　曩に大使館一等書記官として中華民國在勤を命ぜられ外務省に復歸することになつた前外務局政務處長龜山一二氏は四日新京驛發あじあで赴任する

人事往來

着京

▲松野鶴平氏（鐵道大臣）一日着京ヤマトホテル
▲神田大阪商船取締役同
▲富田興業銀行總裁 哈市より

出發

▲大友狎氏 奉天へ
▲三浦慶易氏 奉天へ
▲廣岡勝治氏 哈爾濱へ

その日ぐ

◇

美しき五月となる、原野緑萌えて建設の春を祝福する

◇

出勤時間も早くなりました、それだけ能率も上るでせうな

◇

高文試驗に滿系の精進著しいといふ、ブサクサ言つたのは日系だつたらしいのだ

◇

日米關係の是正へ、成る程、開店休業ぢやなかつた

◇

興亞奉公日、この日ぐらゐは明暗世相の暗の方を掃ひたいもの

新京防衛展會場

關東神宮御上棟式に張總理參列

去る昭和十三年六月以來旅順大正公園に御造營中の官幣大社關東神宮は此の程竣工、來る四日上棟祭を施行することゝなつたので式典に參列慶祝のため張總理が松本、張の兩秘書官、中島囑託、永田屬官帶同、三日午前九時卅分新京驛發はとで赴旅することゝなつた

平島滿鐵支社長

大連で開かれた滿鐵重役會議に出席した平島新京支社長は二日午前八時の列車で歸任する

防毒部隊行進
防衛展愈よ最高潮

全滿の視聽をあつめて連日盛況をみせてゐる滿洲空務協會主催防衛展覽會の呼物防毒部隊の市中大行進は一日午前十時から展開された此日防毒面裝備の義勇奉公隊、協和青少年團は午前九時半までに國防會館に集合せしつつ

午前十時國軍々樂隊を先頭に風速十米の强風をついて堂々行進を開始、ついで國軍防空部隊片岡部隊の精鋭は地軸をゆるがす砲車の唸りを響かせつつこれにつゞき、始めて見る近代科學兵器の長蛇の列は市民の眼をみはらせつつ

兒玉公園前より右折して入船町から曙町大和通りを經て日本橋通りに出て大馬路を東進城内を一巡國防會館前の出發點に歸着して解散した【寫眞は防毒面部隊の市中行進】

第二會場開く
あすから寶山

二十八日開場以來連日超滿員の盛況をつづけてゐる空務協會主催の防衛展は二日より寶山百貨店の第二會場を開き一層精彩を加へることになつた、寶山第二會場には滿洲航空會社が奉天からわざ〳〵搬入した盲目飛行、無線航法、ラヂオビーコン等航空無線機各種をはじめ高速優秀旅客機ユンカース八六型のプロペラー、車輪等の航空器材、各種飛行機模型並に圖表など曾て門外不出の貴重資料數十點を展示せるほか

海軍武官府出品の戰艦航空母艦、巡洋艦、驅逐艦潛水艦の模型、防空軍の活動、防火班の活動ヂオラマ、治安部出品のノモンハン事件に於ける片岡部隊神岡部隊アルシャン出動時の綜合戰基地朝日新聞社出品の歐洲支那事變の寫眞等第一會場に劣らざる内容を示してゐる

竊盜捕はる

三十日午前三時頃市内三笠町朝鮮妓館附近を泥醉步行する擧動不審の三十歳位の邦人を折柄巡視中の中央通署佐藤警長が誰何同行を求めたところ矢庭に暴行の擧に出たので本署に連行取調べると

竊盜事實ある事を自供した鹿兒島縣姶良郡國府村川内一〇五三番地生れ市内明德路六の五號居住八千代壽助（三〇）と云ひ二十九日午後八時頃市内山吹町滿鐵興安寮理髮部五味川豐太郎（四〇）さん方の不在中玄關の施錠を破壞忍び込み洋服、女衣類等計六點（時價二百圓）を竊取

その足で直に市内祝町三丁目某質店に至り二十五圓で入質、三笠町附近を飲み步いてゐたものと判明餘罪追及中

あす宣詔記念日
御訪日

日本慶祝をかねて
特に嚴肅な式典
回鑾訓民 詔書の意義徹底

皇帝陛下御自ら日滿一德一心の精神を御宣詔、わが滿洲國民が東亞永遠の平和に處すべき至高の道を明示された意義深い第五回御訪日宣詔記念日はあす二日に迫つたが、全滿國民はこの日を慶祝し各官廳、會社はそれぞれ業を休んで神社及び忠靈塔に參拜、家庭では戶毎に日滿兩國旗を掲揚慶祝すれば協和會では分會を通じて盛大な記念行事をくり展げるが

國都では當日午前九時から協和會中央本部に盛大な記念式典を擧行、引續いて日系市民に對し總務廳囑託佐藤膺齋氏の回鑾訓民詔書、協和會に賜りたる勅語、執政訓示の解釋研究會あり、一方滿系市民に對しては午後七時半から協和會首都本部において宋參事が講演を行ふなど日滿兩系に對してこの日の意義を普及徹底せしめることゝなつてゐる

なほ新京中央放送局では特別プログラムを編成して先づ午前七時一分から長尾吉五郎氏の「回鑾訓民詔書に就いて」と題する講演をはじめ午後六時廿五分星野長官の「御訪日宣詔記念日に當りて」同七時半民生部次長神吉正一氏の「御訪日を回顧して」の各講演や管絃樂などを放送普く全滿の家庭に「宣詔記念日の意義」を再認識せしめるとゝもに

第二放送でも滿語による慶祝放送が行はれる

首都義勇奉公隊の訓練

首都協和義勇奉公隊は五月一日午前九時から十一時まで總動員を行ひ神社參拜ののち各分隊毎に嚴格なる國民訓練を行ひ興亞奉公實踐の誠を率先して示し興亞健兒の意氣を發揚して「興亞奉公日」の實效少く兎角形式的に流れ易い一般市民の覺醒を促した

なほ訓練終了後各隊毎に興亞精神振興に因む講演及び訓示があつた

油房業者招集

市公署商工科では市内に於ける豆油の需給狀況に關し二日午後一時より市内油房業者三十軒を商工公會に招集、ある一定量をもつた豆油搾取を命ずる筈である

あすは快晴！
蒙古風も止む〔觀象臺太鼓判〕

街頭の楊柳もやうやく青い芽を吹き滿洲の春愈よ本調子に麗らかな春光のつゞいた國都に卅日午前十一時から滿洲名物の「もんく・ふおん」（蒙古風）が吹き始め次第に强風となつて午後七時一旦熄んだが、一日午前零時すぎから再び木の幹を搖かす强風となつて一時前には風速十五米、國都市民の春眠をさまたげた、この烈風は三時ごろどうやら收まつたかと思ふ間もなくまたもやラッシュアワーの八時すぎから强風となつて出勤時間繰上げ第一日のサラリーマン連を驚かせたが中央觀象臺では

この春に入つての最大の强風だと思ひますが、もう大したことはありますまい、優勢な低氣壓が齊齊哈爾方面に發達しつゝ東方へ進行してゐますので南西乃至南寄りの强風となつたものです、この風も大體けふを峠とし二日は曇り勝ち乍ら風は和ぐでせう

と宣詔記念日はよいお天氣と豫報してゐる

銃後若人の意氣
壯烈曉の攻防戰
青年學校 五周年記念行事

昭和十年五月一日青年訓練所、實業補修學校を合して青年學校と改稱せられてより茲に五週年國都新京では新京青年學校、滿鐵青年學校三中井青年學校合同銃後の意氣に燃ゆる若人約七百名參加風薫る一日拂曉を期し記念行事の火蓋を切つた午前五時半新京青年學校集合一同整列兒玉公園に

行進約二十分間に亘り對抗演習を行ひ終つて忠靈塔に參拜續いて梅津全權大使官邸前に至り萬歲を三唱

午前八時より新京青年學校講室にて行はれる記念式典に臨んだ【寫眞は市街演習】

機械材料盜難

鐵北軍用路淸水組機械假設材料倉庫へ二十八日午後六時から三十日午後一時までの間裏側板壁を破壞して侵入した賊に

乘用車トラック用タイヤ六個（價格八百八十五圓）製材機用鋸齒地金六寸一卷（千五百圓）同丸鋸齒五個（二百五十圓）が竊取されてゐるのを現場員が發見寬城子署へ屆け出た

東三馬路に眞性天然痘
三中井洋服工

市内大同大街の三中井百貨店洋服工場勤務東三馬路十七號九番居住陳杯林（二二）君は三十日午前十時三十分自宅で突如發熱し苦悶を訴へたので午後一時三十分長春大街田中醫院で診察したところ眞性天然痘と判明、直ちに千早病院に隔離する一方附近一帶を消毒未種痘者に對しては直ちに種痘を行つた

なほ三中井洋服工場では一日全從業員五十名に强制種痘をなした

長話ご遠慮下さい
電話の輻輳に 電々、通話制限か

ダイアルを廻せば大抵の場合「ビービー」と「お話中」を告げる無氣味な音がひゞき氣の短い人ならずとも立腹せずにゐられぬほど最近國都の電話の輻輳ぶりは甚しく、某特殊會社のごときは十回かけてやつと一回だけ通じる現狀でこれでは全く文字通り「お話」にならないと云はれてゐる

資材不足のため增設に充分を期せられない今日この通話難を打開し今後益す輻輳を豫想される電話難に對處するためには通話時間の制限を行ふほか方法なく電々當局でも之が對策に腐心してゐるがこの調子では市外通話は二通話（六分間）市内通話（十分間）程度で强制的に通話を停止しお待兼ねの人に廻すべく研究する一方社會道德に訴へて長電話は御遠慮下さいと加入者に要望することゝなつた

△河田電々電話課長談＝通話難は電話不足に對して交通難による電話利用增といふ逆現象から益す深刻化して行くのです、物資さへあればいくらでも增設するのですが、この現狀で加入者の皆樣に一方ならぬ御迷惑をかけて濟みません、新京市内約九千の電話中一日僅か平均一、二回しか使用しない電話が約三百近くもあり、これを何とか、使用回數の多い方へ廻したらいゝではないかといふ論もあるやうですが、使用回數によつて重要性の如何を決めるわけには行かず結局議論倒れになるでせう

先づ實踐の日
活を入れた けふ興亞奉公日

日滿兩國民が國をあげて興亞の大業達成を祈願し敬虔と自肅の誓に遙か戰場の勇士を偲ぶけふ興亞奉公日「形式を脫せよ」と協和會が全滿に呼びかけた「活」に應へて先づ協和義勇奉公隊及び靑少年團の訓練をはじめあらゆる銃後團體が奉公の誠を捧げて或は修養會に、或は總動員的訓練に意義ある一日を送り從來の酒なし、遊びなし、そして一汁一菜主義に加へて實質的な自肅の繪卷が繰り展げられた

この日國都では全市民一齊に早朝起床、先づ東天を拜して心からなる最敬禮を遙かの宮城、帝宮に捧げたのち男も女も老人も子供もそれぞれ新京神社及び忠靈塔に參拜して榮彌える日滿兩帝國の益す隆昌ならんことを祈り護國の英靈として雄々しく散つた殉忠の神に赤心の感謝を捧げた

●・・・京タク神社例大祭・・・● 新京自動車株式會社では五日京タク神社例大祭を迎へ午前十時から殉職者並に遭難者慰靈祭を執行する

十八年ぶり
松野鐵相來京談

皇軍慰問のため北支、滿洲方面巡歷の松野鐵道大臣は一日午前八時着列車にて星野總務長官、飯野交通部次長等官民多數の出迎へを受けて入京、直ちに宿舍ヤマトホテルに入り、次のやうに語つた

滿洲には大正十一年秋以來十八年目だが、車窓から見た模樣は當時に比し隔世の觀があり、殊に人の動き荷物の山など新國家建設の脈動が潑剌と感ぜられた、私の目的は大陸に活躍する皇軍將士を慰問するにあるが、北支方面の將士も新秩序建設の大業に營々と働いておられた、日滿支間の交通關係には別に取立てた話合ひもない

なほ鐵相は午前十時軍司令官を訪問挨拶ののち、國務院に張總理、星野總務長官李交通部大臣を訪問、十一時卅分帝宮に參進、皇帝陛下に觀見を賜はり終つて十二時半國務總理官邸に於ける張總理招宴に臨み午後は陸軍病院、忠靈塔、新京神社に參拜、午後六時軍司令官々邸に於ける梅津司令官の招宴に臨む

二日は午前十時南嶺戰蹟を視察後于市長の說明に依り建設國都を展望、午後一時四十分發あじあで奉天に向ふ豫定【寫眞は張總理訪問の松野鐵相】

市經濟整備に
萬全の新陣容
市公署商工科＝けふから店開き

新京特別市公署では市民生活と密接不離の關係にある同署實業科を五月一日より商工科と改構、更らにこれにともなふ新機構をもつて市經濟に關する整備萬全を期することになつた、即ち新機構として勸業股、統制股、市場股を新設し、勸業股は

一、重要産業に關する事項
一、商工業の助長獎勵に關する事項
一、商工團體の指導監督に關する事項
一、度量衡に關する事項
一、經濟調査及商工統計に關する事項
一、資源調査に關する事項（關係分）
一、科内庶務に關する事項

等を、又統制股は

一、物資の統制配給に關する事項
一、統制組合の指導監督に關する事項
一、小賣業に關する免許に關する事項
一、その他統制經濟に關する事項

等を、又市場股は

一、中央卸賣市場の管理經營に關する事項
一、中央卸賣市場會社の指導監督に關する事項
一、公設小賣市場の管理經營に關する事項
一、市場に於ける卸小賣物價の調査並に公定に關する事項

等を取扱ふもので、商工科ではこれが業務上に於ける圓滑を期する意味に於て、人員擴充を行ひ、前記各股に對し日本内地より又大連等より勸業、統制、市場問題に關するエキスパートを新たに採用、それ〴〵各部處に配置した

バス料金改正

國都の交通難緩和策として交通會社が採り上げた折返へし運轉と料金均一制はけふ一日から實施された

第一から第廿三までの路線が全部循環から折返へし線に改められ、料金も特定區間五錢が廢止されて十錢均一に改正されるとゝもに停留所の改廢によつて燃料節約が企圖されたわけである

新京稻荷神社の春のまつり

市内曙町と東一條通りの角日蓮宗經王寺の西隣にある新京稻荷神社では二三の兩日春季大祭を執り行ふ

二日は宵祭で午後三時から家運隆昌並に商業繁昌の祈禱三日は本祭で同じく午後三時から日滿兩軍の武運長久の祈願を行ふ當日參詣者には御神酒お供物等を頒つこと例年の通りである

儲蓄債券當籤番號發表

第二回有獎滿洲儲蓄債券の第四次當籤番號は一日發表されたが、三等迄の當籤番號左の通り

△一等（一千圓、各組二本計四本）七五、〇六二 六七、三八二

△二等（百圓、各組五本計十本）一八、二四四二 八八五 一一、三四一 九九、四八八 四六、九 六二

△三等（十圓、各組廿五本計五十本）七〇、四六二 三六、七〇〇 九〇、六一二 四九 五、〇二九 一八一 二九七 八九、二一九 二〇、四五二 二六、一九二 〇二 三二、〇七一 五一九 四、五三四 一五、一八 六 一六、五〇六 一八八 一五〇 八八、〇二〇五 一七、〇二 一〇、〇二 二二 四八、六九五 二二 一、〇二 八、九〇八 五八、五 九八、七一〇 九、五三 〇九 六三 九七三 六一四 四一 六八八 三六、四六五

北支へ電報爲替

新國民政府の誕生により着着新秩序建設進捗中の華北方面と滿洲國との經濟關係緊密化に鑑み、郵政總局では華北政務委員會郵政總局との間に滿華電信爲替交換協定を締結、愈よけふ一日から北支特定地域間との間に電信爲替の交換業務を開始したが從來の普通爲替では三日乃至四日を要したものが電報爲替では僅に五、六時間で送金出來る便利さから滿華通信業務に一新紀元を劃するものとして今後の活用を期待されてゐる

あす（二日）

▲防衛展覽會（四日目）於國防會館午前九時より
▲滿拓經營課會議 於軍人會館午前十一時より
▲東西合同歌舞伎（二日目）於社員倶樂部午後五時

今晚の放送

▲七・三〇（新京）齊唱「靑年學校々歌」新京放送合唱團男聲部▲七・四〇（新京）講演「靑年學校制度創設五周年を迎へて」大津敏男▲七・五〇「體驗發表」―（大連）「信念に生きよ」藏井一男▲七・五五（奉天）「自己の體驗を語る」海老澤弘▲八・〇〇（齊々哈爾）「深夜の鐵路」宍戶福督▲八・〇五（牡丹江）「訓練所農業に對する體驗を語る」稻葉春好▲八・一〇（大連）吹奏樂▲八・三〇（新京）詩吟物語「天地同流」菊部吟嶺▲八・五〇（新京）ラヂオドラマ「角倉了以」（青三杉作演出）

谷口樂團と吉本スヰングショウ あすから新キネへ

鯉のぼり五月興行陣は異常な活氣を呈することを前觸れされてゐるが、そのトップを切つて谷口又士樂團と吉本スヰングショウが二日より新京キネマで蓋を開ける、谷口又士樂團は東寶映畫の音樂部門を擔當してゐることに依つてあまりにも有名でスヰングショウと共に舞臺一杯にジャズの極致をばらまくであらうと待たれてゐる、メンバーは

指揮谷口又士、ファーストサックス杉山元二、セカンドサックス大幸春吉、トロムペット中村喜久三、トロムボン中村弘、ピアノ衛藤靜彦、ドラムジミー原田でこれにザツオントリオとギタージェリー栗栖、トロムペット兒茶兵、ベース銀光兒が加はり

歌手としてはやゝま良一、高園ルリ子の兩名に新音樂舞踊の村山進が華を添へてゐる構成演出岩本正夫、舞台主任糸澤健藏の下にプロローグ演奏タイガーラッグより始まり第十二景まで華やかな舞台を見せてフィナーレさくら日本に終る

同時上映々畫は日活多摩川「人情ぐるま」春原政久監督、風見章子、瀧口新太郎主演と久々のアメリカ物ギャング映畫「誘拐魔」の二本である【寫眞はスヰングショウの一場面】

日本で最初のレヴユウ映畫 大船で六月着手

わが國に初めて大船でこんどレヴユウ映畫をつくる、この計畫はすでに昨年末頃南部圭之助氏を中心に進められ、OSSKの秋月惠美子起用といふ所まで漕ぎつけたが遂に實現に至らなかつたが南部圭之助氏は希望をすてず氏のシナリオも近く完成する筈で「西住戰車長傳」の完成を待つて、いよ〳〵これに取りかゝることゝなり、六月初旬撮影開始の見透しがついた、バレー始め各舞踊を入れるので舞踊シーンは青山圭男氏の責任指揮とし清水宏監督などは自ら演出を買つて出た程だ

出演者も高峰三枝子を中心に、三浦環女史のピアノ伴奏もした高倉彰や、SSK出身者中での邦舞達者の草香田鶴子等大船俳優陣から音樂家、舞踊家を發掘する外、秋月を始めSSK、松竹樂劇團の優秀舞踊メンバー、四十五名の松竹ダンシングチームと共に傘下から總動員してこれに配し舞臺では絶對に出せないトリックを使つて從來の「音樂舞踊映畫」と違ふ所を見せるもので、成功すれば今後大船では年中行事的映畫として製作することになつた

△△ヴァリエテの乙女△△

獨トービス映畫、サーカスに働く人々の世界を舞台にした映畫で一人の女を中に、危險な空中ブランコのコムビである兄弟が戀の反目を續ける、戀敵を葬る機會は常にお互ひの手中に握られてゐるのだ—といふスリルとこれを包むサーカスのスペクタクルを繋ぐ九巻、カルミネ・ガローネ監督によりアルバート・マターシュトック、アンネリゼ・ウーリッヒ、アテイラ・ヘルビガーが共演、先月燒失の憂目を見て封切は遲れたが再入荷五月第一週登場となつたもの、帝都キネマ二日封切

萬華鏡

京言葉の美しい扇芳亭の小玉さん、この寫眞の子であるが、この人の若さと言ふよりも子供ッぽさといふものは何時までたつても失はれない、私來た頃よりもヤンチャになつたでせう、なんて言つてゐるが、子供ッぽい無邪氣な所にヤンチャ性が加はつて來れば愈よ好もしく感ぜられるのでは無いだらうか▼何故彼女はかくも無邪氣なのだらうかと疑問を抱いたら、私ゲイコはんといふものは長くやつた事無いからでせう、すこしやつては止めるといふ間を置く方法をとつてゐるからゲイコはんになりきらない故よと明快に返答があつた、近況如何と言ふと▼私この頃悲しいの、何故つて失戀してゐるんの、でもねそれ求めた失戀なのよ、あの人が本當に好きなればこそ、私の樣な女は出世のさまたげと思つて身をひいてゐるの、悲しい失戀ローマンスでせうと▼勿論これは彼女を知つてゐる人々が何時も聞いてゐるであらう美しい京言葉で話すのである萬華子は不幸にして京都とあまり縁が無いのでこの美しい言葉を再現する事が出來ないのを悲しむのであるでもこのおのろけを聞かせたのを詫びる最後の言葉は「カンニンどつせ」と言ふ美しいアクセントである本當にこのローマンスを聞いた人はみんな「カンニンどつせ」と悲鳴をあげるであらう、この悲戀に泣く彼女を慰めるサムラヒは居らぬか、しかも條件のよいことには彼女には借金が無い「私これでも自前どつせ」と明言したからには間違ひない、だからこそ時々ゲイコはん商賣止めて間をおく樣な自由な眞似が出來るのですよ

雜音

「誘拐魔」「犯罪博士」などアメリカものが競映となるといつても八社系以外のものだから大きた期待は寄せられない、開けて吃驚りするやうなものでなければ幸ひである▼朝日座寫眞替り右太衞門の「一變染格子」と淡島みどりの「嵐の姉妹」の新興全プロ前者が相當の呼びものとならう▼豐劇の「暖流」は日曜日に次ぐ天長節の旗日も前日と大差のない成績、再映陣の特筆すべき快記錄となつた、二日から「東遊記」の再登場とツアラ・レアンダーの「南の誘惑」が並ぶ、五月第一週に相應しい異色番組▼相次ぐ實演部隊、新築地の來演なども交へて愈よ多彩、この中銀キネに豫定されてゐたキングの樋口靜雄は應召のため來滿中止となつた

腕づく半次（十）

（續上演映畫化）　中川雨之助 作　西正世志 畫

意外の騷動

來た時とは道を反對に取つて、今度は壬生へ廻らうと、やがて、菅笠に顔を隱して乘込んだ小倉川の渡し船。

朝の内で、まだ乘合の無かつたのが、こつちの仕合せ。誰にも見られずに、半次は村を出たのであつた。

その頃、出張の役人や、村の人達は、昨夜からの眠た眼を擦すりながら、仙太伊八の二人組と、半次をまだ捜し廻つてゐたのである。

◇

故郷の飯塚村に、愛想を盡かして飛び出した半次は一里二十町を一ト息に、壬生城下を指して急いだ。

しかし、その途々も、お市と、子供のことが、兎角氣にかゝつて、どうかすると歩調が、澁り勝になるのであつた。

殊に、我子千太郎の、まだ見ぬ姿がどうにもかうにも、目先にチラついてならなかつた。

ちやうど、三歳くらゐの男の子の、道ばたで遊んでゐるのを見ても、素通りは出來なかつた。

また、お市ぐらゐの年恰好で、子供を連れた旅の女にでも出遇つたりすると、わざ〳〵それを追ひ拔いて顔を見てしまふまでは、安心が出來なかつた。

そして程なく壬生の城下へ着いて、其處で一と憩みして次は宇都宮。

宇都宮へ來てだん〳〵樣子を探つてみると、

『土地の博奕打で、香具師の元締をやつてゐる、榎の市兵衞の身内の者と、江戸淺草火の玉お源身内の伊八仙太の兩人と、香具師の繩張のことから、大喧嘩が始まり、市兵衞身内の一人は斬られ、逃げた下手人を、役人が追つて行つた』

といふ騷ぎか、四五日前にあつたとのこと。

『して見ると、彼奴等のいつたことが、眞實だつた』

噂を聞いて、半次は、さう思つたのである。

『ヘン、村の奴等、無暗と役人の尻馬に乘りやがつて譯も知らずに、二人組の泥棒だなんて空騷ぎをやりやがつて。ざまあ見やがれ』

お市親子を、父無子と罵つて、村に居られなくしてしまつたかと思ふと、半次は、村の人々に對して、言ひやうのない怒りと、反抗とを、持たずに居れなかつた。

だから、昨夜、平助爺さんの茶店で、伊八と、仙太を逃してやつたことは、今になつて考へると、期せずして、その村人たちに、面當をして遣つた勸定にもなるので、半次は、好い心持であつた。

日脚はまだ高かつたが、その夜は、宇都宮に一泊。

次の日は、いよ〳〵奧州本街道を取つて、江戸まで二十六里。明日はいよいよ竹の塚へ戻り、久し振りで、親分や友達の顔を見れると樂しみながら、その夜は途中で古河泊。横町の、今市屋といふ旅籠へ、草鞋を脱いだ。

ちやうど、その夜のことであつた。

親分竹の塚の安五郎の家では、半次の夢にも知らぬ大騷動が持上つてゐた。

その晩は、今に一ト雨落ちて來るかと思はれるやうな空模樣で、いやに生暖い風がそよついてゐた。

時刻は四刻、いまの十時に近い頃。

用事があつて、晝間江戸まで出かけた安五郎親分は、野呂勝といふ若い者に提燈を持たせ、夜に入つてから竹の塚の我家へ歸らうとして、千住の大橋も渡り掃部宿のはづれを、林田村の入口、本街道と、流れ山道との、二た股へ差かゝつた。

商況　一日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	一六八志〇〇
倫敦銀塊	二一片六分一〇
同 先物	二一片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
紐育銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗五一仙八分一
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	六弗一〇仙
英日爲替	一志四片三分一
英支爲替	四片四分一
英佛爲替	一七六法五〇
米獨爲替	四〇仙二〇

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	六〇弗四分三
アナゴンダ	二九弗八分五

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一〇仙九九
五月限	一〇仙八〇
七月限	一〇仙五四
十月限	一〇仙一八
十二月限	一〇仙〇四
一月限	九仙九九
三月限	九仙八九

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二六三留比四分三
オームラ	二四三留比二分一
ベンゴール	二〇八留比四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
東新	一四五〇	一四四六
大新	—	[illegible]
鐘紡	一六七六	一六八二
同新	一一九四	一〇九四
帝蓄	一一三七	一一三八
洋纖	九四二	九四一
日鉛	七九二	七九四
日新	八四四	八四一
郵石	一二四八	一二四一
同立	九七五	九六九
日業	八六九	八六七
日工	九四一	九四二
滿電	七九五	七九五
日電	—	—
東鐵	六六九	六六九
電新	—	—
日糖	八〇八	八一九
蓄[illegible]	—	—
日[illegible]	六九六	六九三

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新鐘	—	—
鐘紡	一〇九二	一〇九二
同新	一六九〇	一六一二
滿栗	七九八	七九四
日畜	七九七	六九六
帝新	一二三八	一二三七

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
商船	一一〇三	一〇九八
五品	三四四	三四四
大新	七二一	七四八
新東	一四五〇	一四四五
滿栗	七九三	七九五
鐘紡	一六八五	一六八三
同新	一〇九五	一〇九五
滿鐵	八〇六	—
土木	—	—
瓦斯	—	—

各地商品市況

▲大阪綿布

限月	寄付	大引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
五月限	七九〇〇	—

▲大阪期米

限月	寄付	大引
六月限	—	—
七月限	—	—
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

▲横濱生糸

限月	寄付	大引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

五月二日 木曜

乙巳　先負　除　斗宿　舊三月廿五日

東京・本郷・神誠館

● 一白の人　何物も妨ぐることは能はざる隆運日起業大吉　南と艮と乾か吉

● 二黑の人　心身共に落付かず旅行移轉企業何れも凶日　坤と艮と南が吉

● 三碧の人　手紙書付け等人の手に殘る物には注意の日　乾と坤と壬が吉

● 四緑の人　苦は去りて追々樂に向ひ來る日金談は凶　坤と壬と丙が吉

● 五黄の人　油斷すれば逆行し易き日金談約束事何も凶　坤と艮と南が吉

● 六白の人　內に英氣を養うて輕擧妄動は深く戒むべし　巽と南と艮が吉

● 七赤の人　事成るに近きて瞬間に破敗を生じ易き凶日　巽と艮と庚が吉

● 八白の人　氣分軟弱に陷り易き日無理を爲れば損失す　坤と巽と丙が吉

● 九紫の人　心の曇り取れて愉快に物事の運び行く吉日　乾と巽と乙が吉

朝日座　電②三〇

番組				
ニユース	1.30	4.30	7.3	
嵐の姉妹		2.00	5.00	8.00
短篇	12.00	3.00	6.00	9.00
愛染格子	12.23	3.24	6.25	9.25 / 10.25

一日より三日まで　料金五十錢

四日より　キヤラコさん・傘王村塾

豐樂劇場

番組				
ニユース		11.50	3.15	6.40
踐流啓子の卷	9.00	12.10	3.35	7.00
踐流銀の卷	10.30	1.55	5.20	8.40 / 10.10

27日より1日まで，料金七十錢

2日より　東遊記・洋劇南の誘惑

銀座キネマ　電③六四六五

番組				
ニユース		1.25	4.15	7.15
天野屋利兵衛		1.50	4.50	7.50
愛人の誓ひ	12.00	2.50	5.50	8.50 / 10.10

二十六日より五月一日まで　料金一圓

五月二日より　愛の記念日・變化騷動

長春座　電③五七六

番組			
ニユース	11.30	3.14	6.52
文化映畫勳章の話			
仇討戀人形	12.00	3.41	7.21
四季の夢	1.25	5.06	8.47 / 10.30

一日より三日まで　料金一圓

四日より貧乏畫家・女忠臣藏・リラ・ニナ・ハマダシヨウ

帝都キネマ

番組			
松前ピリカ		2.40	6.25
ニユース	11.40	3.25	7.10
金語樓のむすめ物語	12.05	3.50	7.35
妻の場合後篇	1.15	5.00	8.45 / 10.05

廿七日より二日迄　料金階下一圓十錢

次週　ヴアリエテの乙女

新京キネマ　電③二〇六八

番組			
洋上の樂園・春の呼聲	12.28	3.50	7.12
ニユース	12.50	4.12	7.34
宮本武藏1部2部	10.00	1.22	4.44
			7.06 / 10.29

25日より5月1日まで　料金一圓十錢

祭日・日曜は九時短篇より開映

5月2日より　吉本興行責任提供　吉本・シヨウ

大正九年十一月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一圓
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　和波
印刷人　水越內之介

輝く建國の礎石
けふ御訪日宣詔記念慶祝

日滿一德一心の建國の大義を畏くも御訪日によつて御範示になり、回鑾訓民詔書を渙發あらせられてより早くも五星霜、けふ輝く御訪日宣詔記念日を迎へさせらるゝ皇帝陛下には、午前十一時三十五分勤民樓に於て梅津關東軍司令官の賀詞言上をはじめ、張總理、星野總務長官その他日滿文武顯官の朝賀を受けさせられ、更に正午から清晏堂に記念御祝宴を催されて朝賀の文武顯官二百五十名に對し賜宴あらせられると承る、時恰も盟邦日本は紀元二千六百年の盛典を迎へ、皇帝陛下には御二度目の御訪日を仰せ出され、日月運行國運の進展は日まして彌高く、日滿兩國の不可分關係またいよいよ固きを覺ゆるとき、隣邦中華民國には新中央政府が成立し、興亞の偉業は將に新段階に到達、日滿支を繋ぐ東亞の歴史的紐帶も新秩序建設の世紀の脚光を浴びていまクツキリと劃されたのである、この意義一段と深きけふ、世界動亂のさなかにあつて滿洲帝國は內には王道普照の樂土を着々と建設し獨創的文化の發展また著しく、建國未だ九年とはいへ、その躍進は齊しく世界の驚異とされるに至つた、されば四千萬民草は王道滿洲の慈光に感泣し繞り來つたこの記念日をトして五度び報國の赤心を披瀝し以て建國分子の一員たるの責務をこゝに重ねて再確認するとともに、意義ある諸行事を全國一齊に展開して國民的慶祝の誠を捧げるのである

政策運營に〝活〟
中央、地方の相互交流人事
廣範圍の異動斷行

政府は中央政策の下部滲透と地方實情の中央政策面への反映をはかり以て中央地方一體となり高度なる國家的政策の圓滑なる運營を期し、かねてより總務廳人事處を中心に中央の科長級地方の副縣長級並協和會職員を含む人事交流を行ふべく愼重銓衡の結果、四月卅日附を以て別項の如く約四十名に上る廣範なる異動を斷行發令した、かくて中央企畫と地方體驗の相互交流がなされ、從來兎角中央の施策が地方實情と遊離し勝ちであつた點が今回の人事交流により是正されると共に中央、地方を通じて一種明朗清新の氣を注入する事となり、今後中央の施策は民衆政治へと飛躍的展開を見せるものとして多大の期待がもたれてゐる

任地政總局理事官敍薦任二等　古館　純也
命官房地政科長
間島省理事官　森　守信
任治安部理事官敍薦任二等
命警務司教養科長
北安省理事官　大木　義雄
任開拓總局理事官敍薦任二等
命總務處勤務
總務廳理事官　皆川富之丞
任省理事官敍薦任二等
命奉天省長官房庶務科長
牡丹江省理事官　國澤健一郎
命吉林省長官房地方科長
磐石副縣長　深田袈裟吉
任省理事官敍薦任二等
命吉林省警務廳警備科長
吉林省理事官　渡邊　政雄
任興安省理事官敍薦任二等
治安部理事官　飯塚富太郎
鐵嶺副縣長　古田　傳一
任總務廳參事官敍薦任二等
命地方處勤務（各通）
本溪湖市長　矢島　光彦
任總務廳理事官敍薦任二等
命統計處資源科長
兼任總務廳參事官敍薦任二等
命企畫處勤務
三江省理事官　山田左兵榮
任總務廳理事官敍薦任三等
命地方處管理科長
北安省理事官　中村　善一
任總務廳理事官敍薦任二等
命地方處財務科長
東安省理事官　田中　有年
任國立中央圖書館籌備處司書官敍薦任二等
命庶務科長
總務廳理事官
兼國立中央圖書館籌備處司書官
解兼任
奉天省理事官　木付　鎮雄

兼任省理事官敍薦任二等
命濱江省警務廳警備科長
寧安副縣長　橋本　綱雄
任省理事官敍薦任三等
命安東省警務廳警務科長
永吉副縣長　平岡　修治
任省理事官敍薦任三等
命間島省警務廳警務科長
三江省長官房地方科長　梁田正次郎
命三江省長官房庶務科長
克山副縣長　山岸金三郎
任省理事官敍薦任三等
命三江省長官房地方科長
湯原副縣長　中村　宣也
任省理事官敍薦任二等
命牡丹江省警務廳特務科長
總務廳事務官　山代千代藏
任省事務官敍薦任二等
命東安省長官房庶務科長
樺川副縣長　岩崎　久男

任省理事官敍薦任二等
命北安省長官房企畫科長
敦化副縣長　藤岡　仁
任省理事官敍薦任三等
命北安省開拓廳開拓科長
開拓總局理事官　中山　一清
任縣長敍薦任一等
補穆棱縣長
民生部參事官兼民生部理事官　高松　征二
任副縣長敍薦任二等
補遼陽縣副縣長
總務廳理事官　北原　正一
任副縣長敍薦任二等
補鐵嶺縣副縣長
遼陽縣副縣長　早川太三郎
補永吉縣副縣長
協和會職員　池端　敏
任副縣長敍薦任二等
補敦化縣副縣長
治安部事務官　宮內　潔
任副縣長敍薦任三等
補磐石縣副縣長
總務廳參事官　高橋　重義
任副縣長敍薦任二等
補錦縣副縣長
協和會職員　明石　勝利
任副縣長敍薦任二等
補錦西縣副縣長
鴨浦黑河省副縣長　天野　光義
任副縣長敍薦任二等
補磐山縣副縣長
瀋陽縣副縣長　島瀨久一郎
補延吉縣副縣長
錦西縣副縣長　有本　俊夫
補樺川縣副縣長
磐山縣副縣長　中村　晫
補寧安縣副縣長
錦縣副縣長　牧野　正午
補克山縣副縣長
總務廳事務官　坂田　義政
任旗參事官敍薦任三等
補翁牛特右旗參事官
遼陽縣副縣長　村田韶次郎
任市長敍薦任一等
補本溪湖市長
延吉縣副縣長　日影　末夫
依願免本官　四月卅日附
翁牛特右旗參事官　若林　持一
依願免本官　五月一日附
總務廳參事官　古田　傳一

梅津軍司令官松野鐵相招待　梅津關東軍司令官は滯京中の松野鐵相を一日午後六時大使官邸に招待晩餐會を催した、關東軍側から飯村參謀長、滿洲國側から張總理、星野長官、各大臣出席盛會裡に同九時散會【寫眞は右端松野鐵相その左星野長官、×印梅津關東軍司令官、その右張總理】

農產物增產の初年度經費計上
總額九百萬圓支出

政府の農產物增產對策については三月下旬開催された全國省長會議にて五千萬トン目標の十ケ年計畫を明かにし、且つ起年たる康德七年度の應急措置として約八百萬圓を以て米穀及び主要糧穀の增產に乘出すこととなり、これが具體化につき產業部農務司と主計處間に豫算折衝を進めてゐるが、愈よ四百六十餘萬圓の臨時費を以て初年度增產對策に乘出すことゝなり、近く一般會計追加豫算として國務院會議に上程することとなつた、右農產物增殖に關する經費は總額四百廿萬圓を以て水田造成、優良種子の增殖普及、學生兒童の勤勞獎勵、增產用資材購入補助、單位面積宛收量增加並に甜菜增殖獎勵費等に充當し又省、縣、旗等に於ける農業關係官吏の增員經費として四百十一萬圓を計上してゐる、なほこの外に民間、特殊會社より灌漑その他恒久施設に對して約四百萬圓を支出することゝなつてをり、政府支出額四百六十萬圓と合せ約九百萬圓を以て本年度農產增殖對策に着手することとなつた

ヒトラー總統を生捕つたら百萬弗
國際裁判所で裁く　カネギー財團の懸賞

【ピッツバーグ一日發國通】カーネギー財團理事長M・H・チャーチ氏は一日當地に於てヒトラー總統を生捕りにした者に賞金百萬弗を進呈すると次の如き聲明を發表した
カーネギー財團では若し國際聯盟のためヒトラー總統を無傷の儘生捕りにした者に賞金として現金百萬弗を進呈することに決した、若しヒトラー總統生捕りに成功した場合は國際聯盟は國際司法裁判所に於て世界平和につき國際信義に對する暴力罪を審議することゝなろう、なほ右懸賞の有效期間は五月一杯とする、その理由はヒトラー總統は更に歐洲戰爭擴大の意圖を有してゐる危險があるからである

臨時國勢調查
中樞機關設置
統計處內に事務局

今秋十月一日を期して行はれる滿洲國最初の臨時國勢調查に備へるため政府は今回これが調查事務の中樞的機關として臨時國勢調查事務局を總務廳統計處內に設置することゝなり、一日の國務院會議にて可決近く開設される運びとなつた新事務局には事務局長、副局長（薦任）理事官二名、事務官五名、技佐一名、屬官十三名、技士二名を置き事務局長は統計處長が兼任する、なほこれに伴ひ地方に於ては省、黑河省、新京特別市、市に臨時職員を置き國勢調查の準備に當らしめることゝなつたが、之が人員は事務官各五名、屬官各五二名である

妄動せば反復膺懲
わが青陽入城部隊聲明發す

【青陽一日發國通】江南作戰に輝かしき戰果を收め二十八日青陽に入城した〇〇部隊は五月一日青陽附近地域を確保して新政府の建設を援助し、蔣軍の治安攪亂工作に對して斷乎反擊兵を遠く敵策源地にまで進めるとの次の如き聲明を發した

わが軍の今次作戰の目的は長江南岸に蟠居し時局を正視することなく共產黨に屈從、敗戰を糊塗し民衆を欺き、焦土抗戰を豪語する蔣政權の强要により妄動を續くる頑迷同軍に對し一大鐵槌を加へ汪精衞新中央政府の工作を援助し、江南の治安を朗化し民衆を塗炭の苦しみより濟生せんとするにあり、すなはち軍は四月二十二日作戰行動を開始して疾風迅雷東西より敵五十軍及び百四十四師を挾擊しこれを捕捉殲滅し青陽、陵陽鎭、廟前並びに錦平をはじめ九華山々系の敵根據地を覆滅せりこの明瞭なる敗戰の事實は敵軍將士並びに民衆の自認するところ、抗戰の無意義にしてその戰禍大なるを肝銘せるならん、敵軍にして今後、なほその迷妄を啓くことなく依然妄動を繼續するにおいては反復膺懲を加ふべし目覺めたる諸士は來り投降せよ、その生命を保障す、民衆は蔣政權の虛構宣傳に迷はず新時局を認識して新中央政府の傘下に入り、皇軍を信頼し新中國の建設に努力すべし、しからば皇軍はこれ等を保護す、苟くも敵に通じて治安を攪亂し或ひはこれを幇助したる者は斷乎剿滅す　右聲明す
昭和十五年五月一日
日本軍指揮官

東亞交通整備に
三國協議會結成
松野鐵相記者團に言明

來京した松野鐵相は記者團との會見に於いて
日滿支交通輸送の增强圓滑化をはかる具體的對策として交通機關の整備と相俟つて三國交通新協定を設けて統一的連絡運輸規則を制定せねばならぬこれがためには三國交通協議會或ひは懇談會を設けて一貫した東亞交通の擴充整備をはかるべく資材、技術、輸送の各部門に分つて分科會を設置、具體的方策を檢討することになつた
旨を言明し、今後の東亞交通計畫を明らかにした同協議會は日本鐵道省、滿鐵、華北の三者を以て組織し第一回を六月頃東京に開催、各部門毎に當面の重要問題を檢討することになつたものであり特に現下鐵道輸送に於ける滯貨の一因をなす稅關の一元化も關係方面と檢討することになつてをり從來日滿間で三元化してゐる下關、釜山、安東の檢查を一元化し貨物輸送の圓滑化をはかることになつたといはれ、右協議會の活用は今後の三國交通輸送强化の推進的役割を果すものとして大いに期待されてゐる

けふ離京　松野鐵相は二日午後一時四十分發あじあで離京、同夜は奉天に一泊、三日朝空路京城に向ひ同日午後八時卅分發鐵路歸國、五日夜歸京の豫定である

都市研究會
四日、安東市で開催

全滿各都市に於ける諸般問題研究並に懇談會開催のため安東市に於いて四日より開催される全滿都市研究會に出席するため新京特別市公署舟田庶務科長、牧山商工科長、陳調查科長、多田清掃股長一行は三日午前八時新京驛發「ひかり」で安東に赴くが、懇談事項並に議題は左の如し
議題　一、市長の權限擴大に關する件、一、統制經濟に關する件
懇談事項　一、吏員制度確立に關する件、一、市の衞生問題に關する件、一、市諮議員と協和會市聯合協議會との關聯性及市諮議員の選任並に協和會との關係
等で會議の重點は時局柄統制經濟問題並に吏員制度確立問題におかれるものと見られてゐる

高松文書科長北支へ　民生部文書科長高松征二氏は北支視察のため二日午前九時半新京驛發はとで出發、十一日歸任の豫定

對重慶借款
供與方を慫慂
在支米人より要請

【ニューヨーク卅日發國通】U・P上海電によれば全上海居留米人の組織する一委員會はハル國務長官に電報を送り、今や崩壞に瀕せる法幣支持目的としてアメリカの對重慶借款供與を慫慂し、左記諸項の即時決定を要請したと傳へられる
一、重慶にあるイギリス法幣安定資金は最早總額百二十萬磅に減少し日本側の法幣切崩し策の前に每週四十萬磅の割合で減少してゐる
一、現狀の儘放置すれば日本が南京政府を通じ上海爲替市場を支配することは必至とみられ、在支アメリカ權益にも不利となり、これを防止する意味で對重慶借款供與は緊急である
一、南京政府は既に上海市場で總額二千萬元の正金を買上げたといはれ、法幣下落が一定點に達すればこの金を新通貨維持に充當する意向といはれる
二、この情勢に鑑み法幣の崩落阻止と重慶側援助の意味をも兼てこの際アメリカの新借款供與を要望する

田中中銀總裁
辭意を表明

田中中銀總裁は在任四ケ年餘支那事變遂行途上に於ける滿洲金融界にその豐富なる經綸をふるつて各種の劃期的金融政策實施につとめてゐたが、最近に至り一身上の事情より關係當局に辭意を表明した模樣で、當局では從來の經驗を生かす意味と更に今後益す遊資吸收證券の消化等の國內金融對策强化をはじめ日滿金融一體化に伴ふ日滿金融爲替の諸懸案山積する現況に鑑み同總裁の留任につとめたもの辭意固く結局後任の決定を見次第辭職するものとみられる、尙同總裁は正式發令次第東京に於いて當分靜養する筈である

泰國道路課長
滿洲國視察

豫て日本視察中であつたタイ國土木局道路課長ルアン・デチャウワン・ヴァラバタナ氏は滿洲土木事業視察のため駐日タイ國公使館一等書記官ラタナチープ氏と同道二日新京驛着のぞみで來京する

國務院會議人事

滿洲國政府は一日の臨時國務院會議で左の簡任級人事を決定した
旅順工科大學教授　長谷川熊彥
任國立大學（新京）鑛工技術院教授、敍簡任一等
宮崎高等農林學校教授　宮脇　勝一
任哈爾濱農業大學教授、敍簡任二等（官制公布を俟つて正式發令）
滿洲拓植公社參事　野々山彥鑑
任開拓總局參事官、敍簡任二等
熊岳城農事試驗場技正　村松　榮
任開拓總局技正、敍簡任二等
產業部技正　藤原鋼太郎
兼任開拓總局技正、敍簡任二等
交通部參事官　夏　紹康
依願免官

小川理事長歸任　小川日滿商事理事長は同社事務打合せのため過般上京中であつたがこのほど大體の事務を終へたので一日午後九時四十分新京着ひかりで歸任

横鎮、支那方面
艦隊長官更迭

【東京發國通】海軍では今回横須賀鎮守府司令長官ならびに支那方面艦隊司令長官の更迭を斷行することとなり一日左の如く海軍省より公表された、なほ長谷川大將、嶋田中將の親補式は一日午後二時宮中鳳凰間において行はせられたが、及川大將は任地にあるため內閣より海軍省を經て官記ならびに職記が傳達された
海軍省公表　本日左の通り親補せられたり
海軍大將　長谷川　清
補軍事參議官
海軍大將　及川古志郎
補横須賀鎮守府司令長官
海軍中將　嶋田繁太郎
補支那方面艦隊司令長官

東亞教育大會
今夏、東京で開催

【東京發國通】紀元二千六百年を記念して日滿支の教育者約四百名が一堂に會して興亞教育の行くべき道を協議する「東亞教育大會」が七月八日から五日間に亘り帝國教育會および東京市の主催で帝都に開かれることになつた、この大會に參加するものは主として初等教育および中等教育關係者で滿洲國七十名、蒙疆十五名、中華民國百十名、留日滿洲國および中華民國教育者十名合計二百五名で、日本側は東京府の七十名を筆頭に全國各府縣から三名乃至五名、朝鮮、臺灣各十名、關東州四名、樺太三名、南洋委任統治地三名、合計二百廿名の豫定で、議題は
一、東亞新秩序建設に對する教育的協力
二、日滿支教育者の親和連絡强化
の二問題である

人事往來

△吉野正氏（撫順滿鐵社員）一日來京蓬萊ホテル
△田坂弘道氏（大阪電氣名古屋出張所長）同三國ホテル
△早川延海氏（鞍山滿洲鐵鑛所支配人）同
△原甚六氏（栗村鐵工所取締役）同
△岡田實氏（土木業）同
△長澤公佑氏（土木業岡組）同
△坂平泰通氏（土木業）同

社説

訪日宣詔記念日

訪日宣詔記念日を迎へ、日滿兩國の契り愈よ深きことを思ひ、慶祝の念に勝へない。本日は日滿不可分關係の確立を五年前に宣詔された意義深き記念日なのである。滿洲國諸般の建設は愈よ着々として進みつゝある。この時この記念日を迎へる全國民の心情は益す今後の職任に粉骨碎身すべき決意に高鳴つてゐるであらう。世情騷然昏迷の色濃い世界情勢の中に在つて滿洲國は和平安樂のうちに時局の要請に對應して邁進しつゝあるその所以を省察するのである。

支那新政府と財政經濟

支那新政府が財政經濟の方面に於いて大いに強味を持つてゐることは注意さるべきであらう。周知のやうに支那の經濟は長江の沿岸を中心として最もよく開發されて居り、北支那では天津、青島、濟南等に重要な經濟的據點が置かれ、南支では厦門、汕頭のやうな沿岸海港都市と廣東及び香港に集約されてゐる。今や支那經濟の心臟的重點は日本軍の支配下に在るのである。それらの大部分が事變前に比較すれば戰爭のために經濟活動を阻害されてゐることは事實である。しかしこれらの地域が持つ經濟地理的に有利な條件は決して失はれたのではない。治安及び重慶側の妨害その他事變に原因する一時的混亂のためにその本來の機能を充分發揮し得なくなつたにとどまるのである。それらの障害が除かれさへすれば本來の經濟活動は必ず復活して來るであらう。

重慶政府支配下の奥地に比して日本の占領地域がいかに支那資本家の立場から見て有望な地域であつたかはかの重慶政府が大童になつて宣傳した工場内地移轉運動の結果に見ても明かである。重慶政府は躍起となつて工場の奥地移轉を叫んだが、民族資本はそれに和しては踊らなかつた。上海の租界や香港、九龍の狹隘な地域に高價な地代を拂つて工場を營んだ數が多かつた。事變前の政府收入の殆ど全部は今日の占領區域からあげてゐたのである。またそれだけの歳入を奥地だけからあげることは到底不可能である。斯くして支那經濟の動脈は結局新政府の傘下に入つたことになる。そこにはなほ色々の問題はあらう、しかし前途は明るく樂觀出來ることは今日でも明瞭なのである。

一體不可分緊密に　日滿の契り渾然融合
御訪日記念日茲に五たび

康徳二年酣春四月、皇帝陛下には尊貴の御身を以て御自ら遠く波濤を越えさせ給ひ盟邦日本を御訪問、日滿國交史上に燦として輝やく日本皇室との嚴粛なる御交驩を遂げさせられ恙なへ御歸還、日本朝野擧げての熱誠な迎送に仗義援助の眞意を感得あそばされ、三千萬民衆に日滿一體の義を更に徹底せしめ併せて兩國斷金の交誼を具顯せんとの思召により同五月二日回鑾訓民の詔書を賜り爾來この御訪日の盛儀及び詔書渙發を永遠に記念するため毎年同日を訪日宣詔記念日と定め我我は心より慶祝し來つたのであるが、今年は戰時下日滿關係の彌固き契りを一層要望さるゝ最中その第五回記念日を迎へたことは寔に意義深いものがある、この佳き日を迎ふるに當り吾々は日滿一德一心の關係について改めて沈思再考を致し全國民一致して御旨に副ひ奉り建國の聖業達成に努力精進せねばならない

御強調あらせられたのであつて、我々は深くその本義を自覺しなければならぬ、また日滿兩國が國家思想に於ても全く同一であることは康徳三年七月協和會に下賜せられた詔書に

我國忠孝を以て教本となし仁愛を以て政本となし

とある如く日本の政本並に教本と滿洲國のそれは全く精神を一にせることを明示させ給へるものである

更に帝位繼承法前文に

大寶儼然建中易らざる實に日本天皇陛下の保佑に是れ頼る夫れ皇建極あり惟れ皇極となり天道を裁成し地宜を輔相し民の父母となり仁以て其の政を行ひ義以て其の法を制すれば即ち重熙累洽覆燾の下に永く君民一體の美を合し當に天地と其の德を合し日月と其の明を合すべきなり

と仰せられたのは全く君臣の大義、國家の大經の源が日本天皇陛下にあることを明示されたもので、いかに日滿の精神的一體不可分關係の宏遠なるかゞ判るのである

一德一心の本義

言ふまでもなく滿洲國は建國以來今日に至るまで悉く友邦日本の盡力に頼つて、國の礎を充實し來り世界有史上嘗て見ざる飛躍的發展を遂げつゝあるのは、東亜の安定ポイントたる日本帝國と新興滿洲帝國とが一體不可分の關係を確保し、東洋の禍根を絶ち、世界平和のため努めて來た結果である、而して日滿兩國の關係は、他の諸國家間に見られるやうな利害關係を基調として結ばれる脆弱淺薄なものではなく皇帝陛下が康徳二年一月旅順御巡狩の折、旅順市民に下し給へる勅語の中に

日滿の關係は僅かに國際利害を以て合作するのみならず常に東洋固有の道德觀念に基き人類の福祉を謀るを以て最要となす

と仰せられた如く、東洋固有の道義の上にうち建てられた不可分關係である、隨つて利に結び害に離れる如き間柄ではなくどこまでも生死一如の堅き聯繫を保つた有機的な骨肉關係なのである、この道義關係が結ばれ、日に鞏固になつて行く現状は決して一日に成つたものではなく、その因つて來る所は宏遠なものがあるのである、日滿間の基本關係が一つの道義に作り上げられ二つのものが即ち一心であるといふのはイデオロギーとして確立されたもので、日滿兩國民にとつては一つの世界觀であつて、滿洲國民衆にとつてこの根本觀念は恰度日本國民が國體觀念の根本に於て皇室中心主義を信奉してゐるのと同様に絶對に動かすべからざるものであらねばならぬ

回鑾訓民詔書の中に

朕日本天皇陛下と精神一體の如し爾衆庶等更に當に仰いで此の意を體し友邦と一德一心以て兩國永久の基礎を奠定し東方道德の眞意を發揚すべし

と仰せられてゐる、日滿兩國のこの精神的不可分關係は建國の由來、政治的經濟的關係に意を馳せるならば容易に諒解される所であつて、この事實の上に樹てられた兩國關係に對する認識が到達する精神的、哲學的結論は一德一心と言ふことになるのである、今までに二つの國が一德一心の關係に立つなどは歷史にないことで、これこそ東洋の道義國家ならでは見られない美しい國際關係である、これを右の如く皇帝陛下は特に

事變以前の日滿

顧つて歷史の上から日滿關係を見るに、日本と滿洲とは日本海を隔てゝ近く相對してゐるので兩國の間には古代より舟による交通が行はれてゐた、滿洲地方はもと朝鮮の北部から現在の滿洲國一帶及び黒龍江附近にかけて東胡族（歐洲人の所謂ツングース族）の居住地であつて周時代には粛愼、漢時代には挹婁、扶餘、南北朝代には高勾麗、勿吉、隋、唐、宋の時代には靺鞨、渤海、契丹（遼）女眞（金）等の名で知られ、その後元に併合せられ明に修好し、清朝の勃起となつてからは武威を支那全土に及ぼし、漢民族を統治すること二百六十年に及び次いで現代となつた

日滿の國交が遠く千四百年の昔から續けられてゐたことは文獻に明であるが、兩國本格的の國交は日本が滿洲を危地から救ふため國運を賭して戰つたといふ事實から出發したと言ふべきである、それは十萬の生靈と二十億の財を犠牲にして帝政ロシヤの野望を完全に叩き折つたかの日露役に於ける日本の決死的奮起がなかつたならば今日の滿洲はシベリア同様の地に置かれてゐたことは容易に想像され得るからである、日本は日露戰爭後滿洲事變に至るまで二十五年間滿洲開發のためあらゆる努力を續けた、蓋し日本はこの地方を舞臺として前後二回も隣邦と國運を賭して戰つたのであるから再び過去の苦き經驗を繰り返さぬため最善の努力を盡すのは當然と云ふべきである、しかし特に注意せねばならないことはこの努力は決して滿洲を領有するとか獨占するとかの意味で續けられたのではなく、要はただ滿洲を白人の侵略より切り離し文化を向上し資源を開發し日滿共存共榮の實を擧げ、兩國民の生活を幸福ならしむる目的で列國と協調しつゝ開發に從事した點である、滿洲が開發されて文化が進み列國共通の利害がこゝに生ずれば日本の國防上の脅威は自然薄くなり且その開拓地と人口の増加とに依つて荒漠たる山野は殷賑な都邑となり、日本にとつては原料品の供給地となつて經濟上の關係が成立し兩國民は互にその恩惠に浴し得る、日本が滿洲に期待したところは唯これだけであつたこの目的を達するため滿洲が戰亂の巷となつたり或は土匪の横行に委ねられてゐては開發が圓滑に行はれないのは必然であつて日本は先づ治安の維持に任じて二十五年間平和を維持しこの間に滿洲は着々として進歩發展したのである、更らに巨費を投じて交通の便を開き、產業の開發を行ひ、都市を建設し、教育を起し、各種の文化事業を普及せしめた、貧寒な邊陬地として從來支那爲政者から重視されなかつた滿洲を外國貿易は日露戰爭直後の約二十倍に人口は三、四十年前は僅か七百萬人に過ぎなかつたのを事變前三千萬を算する富裕の地と化した事實は日本の滿洲に對する貢獻を如實に示す證據であり中外の共に認むるところであつた舊政權がこの事實を無視し蹂躙したところに滿洲事變の勃發契機があつたのである

が、滿洲國成立と共にこの事實が益す明確となり更らに利害關係にまで遡及して一層鞏化さるるに至つた

大同元年五月十五日日本は群疑を排して滿洲國の承認を實行すると共に、日滿不可分の關係を明示する日滿議定書の調印を行ひ、越えて康徳三年七月、康徳四年十二月の兩度に亘つて滿洲國を獨立國家として健全なる發達を遂げしめ、直に日滿兩國民の融和を圖り進んで兩國關係を一段鞏固ならしむる可く治外法權の撤廢を斷行した、この二つの出來事は過去の凡ゆる障害を除去し兩國の政治關係を全く軌道に乘せ日滿共存共榮の礎石として千鈞の重きを加へたものであつて、兩者の持つ各層の關係はここに健全な發足を見たと云はねばならない、以下順を逐つて建國後の日滿關係について瞥見し度い

日滿融合關係

數年來世界經濟恐慌は繁榮期を過ぎた世界資本機構に大變革を與へて、世界各國は自國存立のため必死の努力を以てブロック經濟の結成へと向ひ列強はその強大性を保持するため利害相等しき隣邦或は屬領を打つて一丸とするブロック經濟を結成、殊に昨秋歐洲大戰の再發がありこれが愈よ強化されたことは周知の如くであるが、かかる世界の趨勢にあつて世界經濟戰線に生存權を保有するためには自衛手段として吾らも亦利害相等しうする國家と相提携しブロックを結成せねばならないことは勿論であつて當時歐米のそれに對する東亜經濟ブロック結成は必然的な要請であつた、滿洲國成立後日本の積極的支援により日滿經濟ブロック結成は急速に進展、大同二年三月發表の經濟建設要綱中の「東亞經濟の融合合理化を目的としまづ善隣日本國との相互依存の經濟關係に鑑み同國との協調に重心を置き相互扶助の關係を緊密ならしむ」はこれを確立し康徳二年七月日滿經濟共同委員會の設置を見てこれが力強き第一歩を踏み出したのである

この委員會は日滿經濟合作の有力なる楔子をなすもので降つて數次に亘つて開催された日滿經濟懇談會及び昭和十二年支那事變勃發するや日滿支を綜合して催された日滿支經濟懇談會等は既に兩國經濟關係が政府的政策を離れて民間相互の結合においても緊密化を示してゐる證左でありこれらが發展して東亞に安定を齎す原動力として今劃期的の緒につかんとする大東亞經濟合作の萌芽もまたここに胚胎したのである、しかして日滿經濟合作のより圓滑化を期すため種種制度上の改革がなされたが、主なるものとして幣制統一と日滿通貨統制、產業統制法の施行、關税の改正、工業所有權の相互保護、鐵道の一元化等をあげることが出來る、これらの改革によつて世界列國における夫れに到底見られぬ緊密關係を昂揚するに至つた、一方これが具體的方策として滿洲國は康徳四年より產業

空海呼應して英軍進擊（スピツトヘツド沖）

重慶防禦壁爆碎
―わが海鷲大編隊の猛襲―

【〇〇基地卅日發國通】島田少佐の指揮するわが海軍航空隊は卅日拂曉、三隊に分れて再び鵬翼を連ね重慶の空の防禦地、廣陽覇、白市驛および領山の各飛行場を空襲これを完膚なきまでに粉碎した

狼狽の市街　各公使館移轉

【香港卅日發國通】わが海軍航空隊による四川諸都市の反復爆擊に大恐慌を惹起してゐる重慶當局は彼等が所謂空襲月と稱する五月を控へ目下防備手段に狂奔しつゝあるが重慶防空司令部では必死となつて市内外防空施設の強化に努める一方一萬の苦力を使役、晝夜兼行で防空壕の增設と補強に大童で當地外人側に達した確報によれば重慶駐劄の外國大公使館も又市内殘留の危險を認め英國大使館は七星崗へ、米國大使館は南山へ移轉したほかソ、佛大使館以下各國公使館の大部分も三十日までにそれぞれ適當の場所を選定し移轉を了したといはれる

魯蘇地區の肅清進捗

【濟南卅日發國通】魯蘇地區における肅清討伐戰は依然として峻烈に續行され各地において多大の戰果をあげつゝある

一、蘇北地區　沭陽西北地區討伐のため廿七日行動を起した瀨野部隊長の指揮する討伐隊は廿八日拂曉五里庄を占領せる敵三百を攻擊南方に潰走する敵を猛追、漣水警備隊と共に挾擊大打擊を與へて四散せしめた、敵遺棄屍體八十五、捕虜七その他鹵獲品多數

二、魯北地區　廿八日劉景良匪約一千が惠民、商河縣境附近に侵入せりとの確報を得た永田部隊は各地分駐の警備隊と協力し廿九日拂曉これを挾擊し多大の戰果を收めた、敵遺棄屍體二百廿七、鹵獲小銃四十九

三、魯南地區　費縣西方約卅五キロ高家莊附近における廿七日田淵部隊の戰果＝敵遺棄屍體百十五、捕虜五、鹵獲小銃廿六

四、濟南周邊地區　猪又討伐隊は廿七日濟東安第十三旅三百と交戰、殲滅的打擊を與へて擊退した敵遺棄屍體百卅九、鹵獲小銃五十九

單位合作社設立
機構全く整備なる

興農合作社省聯合會は廿日全滿一齊に設立を見たがこれに引續き單位合作社設立に關し努力中のところ興農合作社中央會は春耕貸款期に直面、これが斡旋指導に遺憾なからしめるため定款の認可を急ぎ諸準備を整へつつあつたところ卅日迄に大體單位合作社の設立を完了するに至つた、設立を見た單位合作社は全滿百八十六で全滿單位合作社の設立も一段落しこれを以て興農合作社機構は一應整備の段階に到達しいよいよ本格的活動に乘出すこととなつた、農村に於いては既に耕作時期資金貸付期に入つてゐることとて合作社中央會では設立準備によつて現在迄の仕事に齟齬を來さざるやう過渡的便法として大體從來の方針を踏襲、播種耕作に萬全を期することとなり夫々指令を發した

中央會としては農村の現狀に即應し大體除草期迄は從來の方針を踏襲してあくまで民度を尊重し、貸付その他配給方針等の手續等も出來得る限り簡素になし共同購買等にも時期を失せざるやう根本方針を定め從つて種子配給協會、商工都市金融合作社等との關聯に於ても當分從來通りの方針で臨むことになつた

興安北省を巡回
協和會の積極宣傳策

協和會中央本部では本年度地域別重點構成上特殊地帶たる興安北省は他省に比して民度低く蒙民の生活上最も重要なる牧畜に對する統制の趣旨も從來徹底を缺きこの點極めて憂慮されて居り加ふるに本年度は國兵法施行せられ該法施行に對し相當蒙系の負擔率も高くなつて其の趣旨を充分徹底せしめ以て民生の向上安定を期す爲本年度に於ては本地方の重點を宣傳に置き、世界の現狀並に建國の意義を徹底、ノモンハン事件に依る民衆の恐怖心を除去し日滿兩國の實力を周知せしめ統制經濟の不安を除去し國の福祉施設を徹底せしむると共に國兵法の意義を説明し特に軍事援護を强調する等五月初旬より十月下旬迄の六ケ月間中央並に現地の機關より派遣せる人員及び現地青訓生を以て巡回宣撫班を行ふ事になつた

この宣撫班は三班に分けて組織し第一班は滿洲里、新巴爾虎右翼旗、新巴爾虎左翼旗、第二班は海拉爾、索倫旗、陳巴爾虎旗第三班は額爾克納左翼旗、額爾克納右翼旗に巡回し、從來の常套的手段は蒙古社會の現段階に即應するもその常套的手段を排し特にラマ及佐領中の中堅分子を恒久的弘報要員として獲得する事に努力し飼料蓄積、品種改良、家畜防疫、牧畜地帶の地域制定並に保護、興農合作社運動等各種經濟工作を促進し、之を宣傳に利用する等新鮮味ある宣傳を實施することが企圖されて居りその成果は極めて重視されてゐる

參議府會議

四月廿二日の國務院會議で可決された左の七件は同卅日の參議府會議を通過、來る三日公布される豫定

一、物件の賣拂代金の延納に關する件
一、兒童教育令中改正の件
一、重要特產物專管法中改正の件
一、開拓團法中改正の件
一、農事試驗場官制中改正の件
一、水產試驗場官制中改正の件

松江、熊本に海軍人事部新設

【東京發國通】海軍省では今回松江、熊本兩地方に地方人事部を新設することになり、同部長を一日附左の如く任命した

海軍大佐　東郷二郎　補松江地方海軍人事部長
海軍大佐　田村劉吉　補熊本地方海軍人事部長

駐英財務官

【東京發國通】ロンドン駐劄財務官荒川昌二氏の對滿事務局次長就任に伴ふ後任は北京駐劄財務官湯本武雄氏に内定、三日の定例閣議で正式決定即日發令されることになつた

中銀帳尻　二十七日

商況　一日後場　各地株式市況

手形交換高（一日）

肩凝りに大根おろし

肩凝を素人が療治するのに大根卸しを澤山作り、タオルに一分位の厚さにのべて瘀く肩に貼つておきますと大根の中に含まれてゐる刺戟成分によつて血液のめぐりをよくし、輕い肩凝りならばなほすことが出來ます

働く姑娘 (一)
打つキーに平和の響

▼…トトト、ツーツー、白魚の樣な指の先から鮮かな電波が流れるゐんじの支那服、柔らかい胸、白齒のこぼれる優しい顏立ち小さな耳に當てた冷たいレシーバーが痛々しい程可憐なこのオペレーターは夜となく、晝となく、無電のキーを叩き續けてゐる。

重慶のデマ宣傳に對抗して叩き出す電波は「新秩序建設」への火の樣な記事ばかり。

▼…ト、ツー、トトツート、電波は海越えて遠く重慶、昆明から蘭州、成都迄擴がつて何も知らない抗戰民衆の惡夢を覺さうと叫び續ける

細そりとしたこの右手は「新中國」に捧げたもの、そして輕く記事を抑へた左の手は？指に光る銀の指輪に聞いて下さい。

今年の冬と石炭を語る (三)

▲堀　流石は滿洲國の國都だけあつて素晴らしい成績を擧げたものですね……。それでは次に夫々の方面から御話し願ひ度いと思ひますが、先づ國都の官廳の煖房を一手に引受けられて居られる建築局監理科の山田さんに御話を承はり度いと存じます。

▲山田　現在新京にある滿洲國政府主要官廳三十三廳舍の煖房作業は建築局で集中管理を行つてゐます。此の三十三廳舍で此の冬は大體二萬五千噸の石炭を使ふ豫定でありましたが實績は一萬五千噸位で約四割の節約を得た事になります。煖房作業は各戸別々に管理するよりも之を一括して集中管理をする方が煖房作業の向上にもなり又石炭の消費節約になるのであります。更に角國務院の訓令に基き採煖期間を十月二十六日から翌年三月三十一日までに嚴守すると共に各廳舍内の溫度は攝氏十三度以下とし一日四回室内溫度を記錄して日報として報告せしめ低溫生活の勵行に努めました。

▲堀　四割强とは大したものですね、聞く所に依りますと今年の石炭消費節約運動は政府としても非常に愼重な態度をとられ、何でも軍方面にもはかられたさうでありますが前の關東軍司令官の植田閣下は「大變結構な事であるが是非上の方から範を垂れる樣に」と云はれたさうであります。その意味に於て官廳が率先して勵行せられ四割もの節約を示されたと云ふ事は躍を大きくして云つていゝ事です。次に澤山の官舍を監理して居られる房產會社の川口さん如何です。

▲川口　新京に房產會社所有の住宅が四、〇〇〇戸餘りありますが其の中の家族住宅一、五〇〇戸に付て昨年度と今年度の採煖用石炭消費量を比較して見ますと次の樣になつて居ります、即ち康德五年度(五年十月より六年四月まで)八七、九〇〇噸でありましたが康德六年度(六年十一月より七年三月まで)二八七、〇〇〇噸と差引九〇〇噸七分六厘の節約になつてゐます。尤も康德五年の實際消費量は之より稍少いのでありますが昨年度迄は未だ相當質の良い石炭が得られました關係で今年度の炭質に換算しましたので昨年度の消費は七、九〇〇噸になつてをります。

次に此の節約量九〇〇噸(金額にしてざつと八千圓)の内容に付きましては細い技術的調査に因るものではありませんが元來比較的暖い日に採煖します事は外氣溫度に對し設備の能力が餘りにも大き過ぎますので石炭は非常に無駄に消費されることは云ふまでもありません此の石炭消費上不經濟な期間の採煖を取止めました事は單に數字的に見ましても石炭節約に非常な好結果を齎したものと思ひます。從つて節約量九〇〇噸の大半は此の採煖期の適正によつて捻出されたものと考へます。又房產會社の採煖監理は滿鐵や建築局の集中管理の樣に立派な組織立つた科學的管理方法ではありませんが幸ひ立派な技術の汽罐士が揃つて居りますので一昨年に比べ炭質が相當惡くなつたのでありますがこの炭質の惡化に因る石炭の冗費が少しも見受けられません。これは數字に見えない隱れたる節約であります。又昨年は採煖を終へまして五六月頃から各汽罐室一齊にボイラー内外の分解手入れをやりましたが之に因りましても節約効果を相當擧げ得た事と思ひます。此の外汽罐士の努力、氣溫の影響、低溫生活等に依る節約量もこの九〇〇キロトンの中に含まれてゐるものと思ひます。

時事解説　私財を貯めた蔣政權

▼…蔣政權が近代的國家の政治機構に巢を作つた一つの軍閥政權であるといふ事實が事變の發展によつて明瞭になつて來ました。蔣政權の存在は四億の支那大衆の利害とは沒交渉なのです、それのみかその寄生虫的存在であると言はねばなりません。

▼…若しそれが近代的國家に於ける中央政權であつたならば僅々十年ばかりの短期間でその一族の外國預金七億圓といふものを殘し得る筈がないのであります。實に彼は四億支那人の負擔に於て尨大な私兵を養ひ更に武力脅威の下に大衆から搾取して莫大な私財を蓄へたのであります。

▼…その私財を持ち出さうとはせずにしかも戰費を調達しようとする蔣政權の財政狀態は益す窮乏して來るほかありません。そして援蔣第三國群はもと〱戰爭を煽動して蔣軍閥に無謀な戰端を開かせ困窮その極に達した時高利で軍需資材を賣込み又借款に應ずるといふ戰爭利得を狙ふわけで、蔣政權はこの利得を送り出す輸血管のやうなものになつてしまふのであります。

脚氣　……こんな症状です

脚が何となくだるくつて重く膝がガクガクしたり下肢がしびれたり、階段の昇り降りに動悸がしたりします、又腓腸筋を握つてみると痛みを訴へ、下腿にだけ浮腫が來て指で壓すと凹むことがあります、浮腫性のものは浮腫が酷く來て全身にも見られる事があり、これと反對の萎縮性のもの(乾)は浮腫は少いが歩行が困難になる

春の餌づけが大切　冬眠の終つた金魚

冬　眠からさめて今からボツボツ活動を始める金魚の餌づけは庭の池などで多く飼つてをられる場合と、小さな容器で觀賞的に座敷飼ひされる場合とがあります

で自らその餌の種類が違つてきます、即ち多少水がニゴつてもかまはない池飼ひの場合はうどん粉やそば粉にその約一、二割ほどの魚粉か鰹節の粉をまぶせ更に食慾をつけるため鹽を少々利かせてこれを小形の團子に作り蒸すか煮るかして與へます、與へる一日量はその金魚の頭の半分弱に當るものを午前十時前後に入れ夕方殘つてをればみなすくひあげてしまひます

水　のニゴリから死なせる虞れの多い座敷飼ひではとかく水をニゴシがちな植物性の餌をさけて、初めから動物性の糸ミミズを頭の三分の一量ほどづゝ同じ時間に與へます、そして本格的に餌を與へる四月下旬までこのまゝで續けあとは動植物いづれの餌でも頭の大きさほど自由にやつて行きます、がそれ以前、食ふにまかせて少し與へ過ぎますと特にその季節に多い胃腸障害をおこさせ、あたら年越しさせたものを殺すことになります障害のあるなしは尻から透明なフンやうのもの(腸の粘膜)を長く引いてゐるのです、すぐに分りますが、引いてをれば四、五食絶食させて消化器を休めさせることです水は一度に全部かへず、溫度の急變をさけて、約五分の一づゝかへます

きせは一粍　衿付、衿先　多くかける處は

▽マ…垢ぬけのした着物の仕立方、着くづれのしない仕立方は、縫ひ方が土臺となる事は勿論ですが、きせのかけ方も大切です

▽マ…着物を仕立てます時餘り澤山きせをかけますと、仕立上りの時には折目がきれいにはみえますが、着ますとそのきせがはだけて醜く着くづれの原因となります

▽マ…比較的きせを多くかけねばならぬ處は、羽織の衿付、衿先、着物の衿先、共衿の端などで、その他普通の場所は一粍位のきせが適當です

身の上相談　結婚當夜に逃出す　――相手を自由に選びたい――

解答　大川浩

問　私は只今某會社に勤務致して居ります本年二十一歳の女でございますが、昨年の暮に結婚の當夜相手が嫌で堪らず思ひ切つて滿洲迄逃げて參りました。結婚は男女共に一生を幸不幸にする極めて重大な問題であると云ふ建前から私は、私と一生を倶にする理想に近い愛人を自分自身で自由に探して愉快に樂しく一生を送りたいと思ひました

女學校卒業前から自分の意見を親達に申して居りましたが昔氣質な父親は私の氣持を少しも察してくれず只頭から生意氣だと叱鳴るばかりでしたが遂に打算的な御都合主義な考へから私を無理に氣の進まぬ家に嫁入する樣勝手に決めてしまひました

私は結婚の當夜相手の顏一目見ただけですつかり嫌になり其の場に居たたまらずたうとう逃げ出したのです

私は相手を自由に撰擇し幸福な結婚に入る事が現代女性として賢明な考へではないでせうか、先生の御意見を御聞かせ下されば幸です

答　賢明とは眞に愚劣　貴女は自覺し反省せよ

結婚の第一要件は結婚の相手同志が合意であると云ふことです其の次ぎに親權者即ち親の承知と云ふ事です、でありませんと獨立分家して戸主になつて居らぬ以上戸籍法上非常に困つた問題になりますから結婚と云ふ事になりますと樂しかる可き結婚生活の次ぎに來るものは育兒と云ふ事ですから、女性に取つて自分の嫌な人の子供を生むと云ふ事は確かに苦痛の種であらう事は考へられます、又女性の大部分の方は口に出して云ふか否かは別問題としまして恐らく貴方と同じ考への方が多いことと思ひます

決してこれは惡いとは申しません、寧ろ當然の事とは思ひますが然し其の手段が面白くないと思ひます、要するに結果論が自分の思ふ通りになるものならば方法論はもつと考へ得られる事と思ひます、賢明である必要は認めますが賢明ぶる事は眞に惡い事で男性の又大變嫌がる女性のタイプですから貴方の樣な性格の女性は今後餘程自覺して反省しなければ求婚者も出て來ぬかも知れませんよ

結婚なぞと云ふ重大問題とし當事者の御自身で決定する事は無謀な事です年長者の意見を大いに徵して且自分も努めて冷靜になつて大事をとつて決定すべきものです

布地によつて溫度は違ふ　アイロンの掛けに注意

(水)　溫む頃ともなれば家庭の洗濯も頻繁になり、又コートを脫いだ身輕な姿が目立つ樣になると、衣裳の皺が氣になり自然アイロンかけも多くなることになりませう、ところで御婦人方はこのアイロンかけに

布地　によつて溫度の違ふことを御存じでせうか、これはアイロンの合理的使用上にも是非必要なことです、最もアイロンの高溫を要するのは木綿、麻です、次はスフ、人絹、絹といふ順、毛は最も高溫にたへないもので、うつかりすると燒け焦げをつけるから、充分の注意が必要です

即ち木綿は攝氏二百度以上になつて焦げだすのに毛は百二三十度にもなるともう焦げる危險があるものです、一旦焦げると地も弱るし、殆ど完全に元へ戻すことは不可能です、そこで毛織物は布一枚の上からかけること、充分

水露　を與へることが常法です、水分は燒け焦げを防ぎ蒸氣となつて織物に浸入し、疲れた織物に恢復力を與へます、但しアイロンをかける時絶對に水分を與へてならぬ織物があります、それはお召博多、明石の樣に仕上げの時生糊を與へたもので、これは水分とアイロンで生糊が煮えてその個所だけかたくなり又伸びるからです

アイロンの溫度をみる方法は家庭では一寸困難ですから、必ず不用の布に一度試してみること、又ハンドルを握つたときの手へのホテリで大體判斷する習慣をつけるのがよいでせう

用途が多い　アンモニヤ水

これから多い蜂、毒虫、南京虫に刺された時には三倍位に薄めて塗布します、毒は酸性ですから、それを中和する効があります、また睡くなつた場合アンモニヤ水を嗅ぐとその臭氣が刺戟するとき興奮性がありますから、睡氣ざましになります

また毛織物や絹物を洗濯するとき石鹸の代りに用ひると生地をいためません、分量は盥に盃三杯位の割に入れます、尚絹物は艶と色を落さないこと妙、又ガラス拭き、ガラス瓶の洗滌に用ひても効果があります

坊やのおやつ　ロシヤビスケットなど

そろそろ日も長くなり、戸外運動も盛んになつて參りますから、お子たちのおやつにも多少腹ごたへのあるものを拵へて與へませう

△即席黑パン(蒸パン)　高粱粉コップ半分、大豆粉コップ一杯半、重曹小匙一杯をよく混ぜ合せ篩にかけておきます、丼に重曹小匙一杯、酢大匙二杯、油匙一杯、黑砂糖又は赤ザラメコップ一杯、水コップ一杯をまぜ合せた中に前の粉を入れて輕くこねます、辨當箱の中に紙を敷いてそれに材料を流し込み、よく火の通つた蒸氣に入れて約二十分蒸し適宜に切つて供します

△ロシアビスケット　小麥粉カップ二杯、生大豆粉カップ一杯、重曹小匙半八を混ぜ、篩にかけます、鉢に卵二ヶを溶きほぐし、砂糖カップ一杯、酒中匙一杯、大豆油カップ半杯を加へてよくかき混ぜ前の粉を加へてよくこね板の上で一分位の厚さにのばし適當な型で型拔きします、天板があれば中分ありませんが、無ければフライ鍋に油を敷き型で拔いた材料を並べて强火で五六分燒き、やゝふくれて來たら火を弱くして(天火なら最初下段で燒き後で上段にうつす)四分程燒きます、フライ鍋なら勿論蓋をキッチリして黑くならぬ樣加減に注意します

料理の献立　小魚類のおろし煮

小味のない魚はお煮付にしても燒物にしてもあまり歡迎されませんが、一度天ぷらにした後おろし煮にしますと大變美味しくなります、又釣に出かけてとつて來た小魚などをカラリと揚げ、同樣におろし煮にしますと骨までも食べられ、發育期の子供に榮養滿點です

まづ魚をお煮付のやうに拵へ、乾いたメリケン粉にまぶし、よく煮立つた揚油の中でサッと揚げます、別の鍋にみりん、砂糖、醬油を煮立て揚げた魚を入れて文火で暫く煮込み味がよくしみたところ大根おろしを加へて直ぐ火をとめます、大根おろしは煮えると味が惡くなります

新京の皆様行つて參ります

"壯行歌を唄つた" 樋口靜雄 天晴れ應召

二日より銀座キネマの舞臺に立つ筈であつたキングレコードの專屬樋口靜雄、靜田錦波の一行は一行中の花形樋口靜雄が應召のため突如アトラクシヨン中止となり銀座キネマ並に國都ファンを感激の中にも亦面喰らはせた【寫眞は出征する樋口靜雄君】

即ちキングレコードのヒット盤「出征兵士を送る歌」(林伊佐緒作曲)を吹き込んだ同社專屬歌手樋口靜雄は、自分の歌つた「わが大君に召されたる」の壯行歌に送られて應召來る五日勇躍入隊することになつた、樋口靜雄は大分縣日田中學の出身役場の書記をしながら、每日峠六里の道を往復して聲樂修業をすること一年餘、その天分を見出されて昭和十二年キングレコードに入社、以來數々のヒット盤を出し事變以來は專ら軍國調を專門にしてゐた

滿洲公演控へて突如脫退騷ぎ

新築地劇團 狼狽その極

近づく滿洲公演を旬日に控へた新築地劇團內部に突如脫退騷ぎが勃發、滿洲公演を前にして同團は極度に狼狽し之が對策を講じてゐるが成行きは果然注目されるに至つた、即ち劇團の經濟的基礎が安定しないため絕えず動搖を續けてゐる新築地は、さきに千田是也が脫退、代りに本庄克二が書記長に就任したが、劇團の現狀に不滿をいだく連中は未だ相當あり、脫退者が續出するのではないかと見られてゐたところ、この程中堅俳優、新田地作が正式に退團、フリーランサーになつた

:新: 築地の經濟狀態は昭和十二、三年頃「土」「綴方敎室」でヒットした當時は、人件費、各部經常費を合せて月々二千圓位は樂に支出することが出來たが、その後「金錢」「武藏野」「ふるさと紀行」「浮標」と各公演每に缺損を續け、僅に南旺映畫との團體契約によつて月々入る六百圓で人件費を賄つてゐる狀態なので、赤字は嵩むばかり、月給も滯り勝ちのため

:全: 劇團員の生活が脅かされる一方、薄田研二、本庄克二等幹部級の俳優は、東寶の「蛇姬樣」日活の「海援隊」等映畫に臨時出演しラヂオにも度々出演してこの方からの臨時收入も相當にあるがこれは個人所得となつて、少しも劇團經濟を潤さず、而も映畫やラヂオに出るのは幹部級に限られ、經營宣傳部等表方は勿論中堅以下の俳優も全然惠まれないので

:映: 畫、ラヂオ收入を含めた全體主義經濟の確立の叫びを擧げ、昨年の夏、經營部の脫退騷ぎが持上るに至つた、中江良介、加藤嘉、新田地作、殿山泰二、石川尙、畑省一、關忠亮等の中堅分子が各部書記局會議を開いて、幹事會に對策を迫つたが、幹事會が態度を明かにせず、昨年十月より現在まで一回も總會が開かれないまゝ千田是也が脫退、續いて

:書: 記局會議の中心人物新田地作も劇團の現狀に愛想を盡かして退團屆を提出するに至つたものである、幹事會側は來る五日の滿洲行きを前に狼狽、對策に頭を惱ましてゐる

肌に合ぬ藝風

退團した新田地作の述懷

新田地作は帝大經濟學部を卒業して新劇俳優になつた變り種、昭和九年四月新築地に入つてから滿六年ゐた譯だが、退團の心境を次のやうに語つた

▽…新築地をやめた原因の一半は劇團をよくしようとして色々努力したが、中々思ふやうに行かなかつたといふ私自身の力不足にあるのですから、自分の口から劇團に對する批判めいた事は言ひたくありません

▽…今迄は女房(元「婦人公論」記者、永井早苗さん)と共稼ぎでどうにかやつて來ましたが、この六日に子供が生れ、女房も中央公論社をやめたので、生活の方を何とか考へなければなりません

▽…今劇團では加藤、殿山、槇村等の中堅どころが一番經濟的に惠まれない狀態にあるのです、財政的な動搖と同時に新築地の藝風と肌が合はないやうな氣がして私は辭めた譯ですが、當分フリーランサーになり、內職的な仕事を探すつもりです

【寫眞「坂本龍馬」の舞臺面】

復活祭前後 (下)

柏木孤矢郎

:而: して今年は稍遲れた方で四月の二十八日が將に其の日に相當するのである、復活祭が數日の內に迫つて來ると各家庭では多中目張りをしておいた二重窓の硝子の掃除、カーテンの掛け替へイエスの聖像の整理等と主婦や女中の忙しい日が續く、市中の商店では復活祭の贈り物の陳列に飾窓の意匠を凝らす菓子屋、果物屋、其他食料品店の店頭にはお客の列が長くつゞき、街上は買物をかかへた人の群であわただしき混雜を呈する

無論役所も會社も學校も既に休みになつて娘達は祭日の晴衣に小さな胸をとゞろかす、やがて其の前夜になると各寺々では既に宵の中から祈禱が始つて人は三々伍々、寺に集る、市中は隈なく紅燈の綠火に彩られ夜の更けるに從つて群集は益す增える許り、寺では大篝火を焚いて、伽藍の屋根には火の十字架が燃えてゐる

:金: 襴の袈裟をかけた大僧正が澤山の僧を從へて祭壇に立ち、いとも嚴かに祈禱はつゞく、香の煙立ちこめて聖堂の中は身動きも出來ぬ迄にギッシリ詰つた人の群は息づまる思ひに時の移るを待つ、かくて正十二時となるのを合圖に『キリストは復活し給へり』と大僧正の聲がひびく『然り眞にキリストは復活し給へり』と群集は之に和して滿堂歡喜にどよめき渡る、そして知るも知らぬも抱いて三度接吻する救主の再生を祝ふ接吻、エロなどと思つたら罰が當らう、祈禱は更に朝迄續けられるが人々は任意に家路に歸る、往來で出會つた未知の人にも『キリストは復活し給へり』と挨拶すれば相手は必ず『眞にキリストは復活し給へり』と言葉を返すを禮とする、そして型の如く接吻する事も今宵に限つて許された敬虔の禮である、偖て家に歸れば已に祭日の御馳走のテーブルが準備されてゐる

:牛: 乳から造つたパスハといふ=豆腐を甘くした樣なもの=クリッチといふ甘いパン、ハムの大塊、赤くぬつた玉子は是非なければならぬキマリ料理、殊に此の玉子を紅く塗つたのはキリストがゴルゴタの丘で流した鮮血を連想されるものだといふがその他各家庭の分に應じて思ひ思ひに、酒もウオッカを筆頭に葡萄酒、三鞭と年に一度の今宵の爲めには思ひ切つて奢發する、此の席に招かれる人達は平素極く親しくして居る者許りであるが必ず何にか贈物を持つて行く

:贈: り物としては子供達には菓子や玩具など、何れも玉子に形どつたものや、女達にならば化粧品とか生花等がよろこばれる、斯くして宅客共殊に婦人達は今日を晴れと着飾つて、あか〳〵と燈明を上げた聖像の前で食卓につくベチカで程よく暖められた部屋は鉢物のバラの花と香水の香りとで春の氣分が充分に漂ふ『キリストは復活し給へり』の言葉が次から次と繰返される每にウオッカの盃の數は重ねられる、接吻の伴ふ事も勿論である

:四十九: 日間の精進から開放された彼等は神の再生と久し振りに口にする美酒佳肴の有難さに眞に無禮講の歡樂境が現出され客が歸つて仕舞ふのは曉近き頃となる、それから二三日は互に招き招かれて心行く迄キリストの復活を祝すのである、此の日、信心深い老人などは寺に行つた燈明の灯を蠟燭に分けて貰つて、それを途中消えない樣に外套の袖にかこつて大事に持つて歸り自宅の燈明に火を移すといふ古風な習慣すらある

サテ復活祭の當日は早朝から各寺々の鐘樓を開放して誰れにも勝手につかして吳れるから屈託の無い鐘の音が薄霞みした室から室に餘韻嫋々と響き渡つて世は泰平の春に醉うたのであつた、が之れは已に過去の思ひ出となつた、一九一七年十一月の革命は世の有樣をガラリと變へた『宗敎は國民の爲めに阿片なり』と唱破したプロレタリア獨裁の國は寺院を倶樂部や博物館に改造し最早や彼の國では復活祭の鐘の音すらひゞかなくなつた、そして革命の犧牲となつた三百萬の白系露人のみが世界の隅々で此のなつかしき日を悲しき思出と共にせめてもと樂しく送るのである

新人歌手に苦言

淺瀨昇

▼音樂會と銘を打つてるものには大概拜聽に行くが廿六日の西廣場の音樂會位不滿であり不快であつた事はない、聞く聽衆の態度も確かに惡い、映畫があると靜かなんだが、子供の童謠可もなし不可もなし子供らしさをもつと出してほしいどうも大人の眞似をしたがる子供は聞いて好意が持てぬ此の點岩田孃は大人臭さがあり過ぎて反對に云ふと子供らしさが少い小器用には歌ふが此れは大人の罪らしい、大人が教へ過ぎて子供の歌の生命を失つてる。牛を賣りそこのふの例に似たり

肥後氏、ミス滿洲よりは拔[illegible]過ぎず感情が稀薄で淋しい感情の表現と云ふものを歌には必要なしと教へられたのか或は教へられても理解實行不可能なのか、要するに歌に對する勉強不充分と認める

歌は唯發聲すれば可なるものと解釋して居るとすればあまりにも聽衆に對しての被害が大き過ぎる御考慮と眞面目な勉強を要望する

ミス滿洲に至つては迷惑に[illegible]洲は政策的に選定された事を知らずに、選ばれた事に依つて內容がないのに一流大家に堂々相伍し得たものと誤解してるのではないかしら、女學生式に鐵道唱歌一點張りで居れば先づ無難と云ふ所なのに他の歌は出來ませんと鐵道唱歌以外を歌はぬ爲方が寧ろ策の上なるものと思ふ

所が今までに利用されてる事も知らず、一人前歌を歌ひ得るものと過信し滿洲下手也の實證を擧げる事に苦心して居る事は知らざる事とは申せ御氣毒千萬なり、可哀想でもある

市民としても殘念だら、滿洲一の歌手があんなに下手では

肥後氏の方が寧ろ或る點では增しな位だから、上策としては當分ステーヂに立たず大いに勉強して本當の名實共に兼ね備へたミス滿洲となつて日本へも堂々と演奏旅行に行つて貰ひ度い

本鄕、光川大都入り

下加茂を退社した二枚目スター本鄕秀雄、光川京子夫妻は昨今大都入りを傳へられてゐるが大都側でも松竹の圓滿諒解の上では入社を快諾してゐる事實があり下加茂側としても本鄕秀雄夫妻の大都入りに別に文句はないらしいし、さきに大都の三島慶子が下加茂へ轉じた例もあるので今月早々正式に大都入社が發表される筈

谷口又士とその樂團

賑なプロで國都公演

二日より新京キネマは東寶映畫の音樂を擔當してゐる谷口又士樂團と吉本スキングショウのヴアラエテイに富んだアトラクションが目見得する、スキング隆盛の波に乘つてファンの喝采を博することであらう、プログラム左の通り

スキングの花束十二景 プロローグ(タイガーラッグ)第一景(土と兵隊)第二景(支那の夜)第三景(チャイナ・タウン)第四景(印度「サドコ」より)第五景(サ・セ・巴里)第六景(セントルイス・ブルース)第七景(??)第八景(ヴオルガの船唄)第九景(情炎譜)第十景(??…??)A(トルコにて)B(オッサンの挨拶)第十一景(リズムファンタスティック)第十二景(さくら日本)フイナーレ(さくら日本)(同時上映 人情くるま 誘拐魔)

新映畫 祖國に告ぐ

寫眞は本年上半期までに封切を傳へられてゐる獨ウフア映畫『祖國に告ぐ』監督は『最後の一兵まで』のカール・リッター、主演は『アトランテイド』『黑衣の少女』『最後の一兵まで』等でお馴染の獨逸の大幹部俳優マテイアス・ウイーマン、相手女優は『ヴエニスの船歌』『モスコーの夜は更けて』のリダ・バアロヴア、尙此の映畫は先頃ウフアより上映中止を申込まれて一時封切を懸念されてゐたもの

〃第一協團〃出演映畫 草島競子「小島の春」へ

新興東京脫退組河津淸三郎ほかで組織されたフリーランス「第一協團」は目下滿鮮方面舞臺挨拶中でその後專ら實演方面で稼いでゐるが今回協團の一員草島競子は東京發聲の「小島の春」に娘役雪子で出演する

ちなみに同篇には病氣全快の夏川靜江が「若い人」以來の女教師役で特別出演決定した

築地小劇場の赤字

築地小劇場株式會社の第一期決算は八千二百六十六圓三十一錢の缺損

▼…チャップリンも赤字 聖林の各プロとも好景氣に惠まれて驚くべき收入を上げてゐるが、このところ一作も發表せぬチャップリン・プロでさへ前年度分として二百二十九萬八千九百十七弗を課稅された

▼…明けゆく新支那 國光の現地長篇記錄映畫牛原虛彥監督、三木滋人撮影「明けゆく新支那」七卷の音樂監督は山田耕筰氏が擔當と決定、旣に牛原監督と打合せを終へ目下銳意作曲中である

各社ニュース映畫の終止符

日本ニュース映畫社は五月中旬から本格的業務を開始することになつたが各社ニュースの歷史を調べてみると

最も古いのが東日大每で、昭和八年十一月大每で製作したのがきつかけになり昭和九年には朝日がウーフアとユニヴアーサルのニュースを編輯して提供し始め、昭和十二年四月に讀賣、同七月に同盟が夫々製作を開始してケンを競ひ

今次事變勃發を契機として劃期的な發展を遂げニュース映畫館の簇出を招來文化映畫製作熱や之等の質的向上に寄與するところ多大であつた

最終號は東日大每三六五號、朝日三三〇號、讀賣一六四號、同盟一五八號で來月第二週封切を以て夫々の歷史に終止符を打つが號外や特報を加へたら號數は相當增加する譯である

ボールルーム

▼…大陸にも初夏來る五月、國都の興行界は俄然活氣を呈して谷口又士の樂園をトップに淡谷のり子とその樂團、更に東寶の「君を呼ぶ歌」でその粹を聞かせた櫻井潔が一黨のサクラ・キイス・オルケスタを率ゐて來るといふ、正にこれボールルームファンにとつては嬉しい便りであらう、これらの本格的輕音樂團がダンスミュジックの粹を聞かせてくれることは大きな樂しみである

▼…殊に淡谷のり子の樂園はヴアイオリン犬山秀雄をマスターとする三つのバンドネオン、二つのヴアイオリンにピアノ、ベースといふこれまでに無い變つた編成のタンゴバンドであるだけに興味深い、アコーデイオンの無いタンゴバンド、現在國都ではモンテがこれで二つのバンドネオンを持つてやつてゐる、しかし淡谷のり子の得意とするアルゼンチン風の本格タンゴの場合にはアコーデイオンは必要とせずバンドネオンの音色が非常に効果を擧げることを考へれば當然であらうが、今日まで我々が普通と考へてゐたタンゴバンドの要素アコーデイオンとドラムを除いた3バンドネオン編成は確かに期待を持つて待たれるものである

ラヂオ けふの番組

朝

六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、五九(東京)時報
七、〇一(新京)朝の修養 回鑾訓民詔書に付て(二) 長尾吉五郎
七、二〇(新京)朝の音樂 一、吹奏樂(イ)滿洲國國歌行進曲(ロ)協和行進曲 二、管絃樂「歡呼の序曲」(ウエバー作曲)ウキーンフイルハーモニツク管絃樂團(指揮)クラウス(レコード)
八、〇〇(新京)建國體操
八、二〇(新京)氣象通報
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東・奉)經濟市況
九、五〇(大連)幼兒の時間 オハナシ「ヨシコチヤンと熊チヤンの日本の旅」小山田節
一〇、〇五(新京)講演「傳書鳩の話」井崎於菟彥
一〇、三〇(新京)齊唱合唱と二重唱 協和合唱團(ソプラノ)佐藤船やよひ(アルト)山富貴子(ピアノ伴奏)山田不二子 一、齊唱(イ)戰死者を祀る歌(ロ)英靈讚歌(ハ)靈 二、二部合唱(イ)春の 白薔薇は咲けど 三、二重唱(イ)春の行方(ロ)希望の囁き 四、齊唱 歌劇「蝶々夫人より」「舟人の歌」 五、二部合唱「グローリア」

晝

一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報
〇、〇五(東京)ハーモニカ獨奏 本間實 ギター伴奏 中村登世子 一、行進曲「ローレン」(ガンヌ作曲)二、オリエンタル(キユイ作曲)三、軍隊行進曲(シユーベルト作曲)四、圓舞曲「巴里祭」(ジヨーベール作曲)五、アッコーデイオンの春 六、ジプシーの哀傷曲(グレーヴアー作曲)七、ヴオルガマーチ(ロシア民謠)
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇五(東京)經濟市況
一、一〇(奉天)詩吟 藤井芳洲
一、二〇(哈爾濱)管絃樂 哈爾濱放送管絃樂團(指揮)シユワイコフスキー 一、歌劇「ストラデラ」序曲(フロトー作曲)二、雲雀(グリンカ作曲)三、疑惑(グリンカ作曲)四、歌劇「ラ・ボエーム」より前奏曲(プッチーニ作曲)
一、五〇(大連)長唄「鶴龜」(唄)河村仙三郎(三味線)吉田幸子(上調子)渡邊綾子
二、一〇(新京)國民歌謠 伴奏 CYアンサンブル 一…遠藤保子 一、春待草 二、囀り 三、愛國の花 二…上野敏夫 一、かへり道の歌 二、男海行く 三、むかしの仲間
三、一五(新京)氣象通報
三、二〇(東京)經濟市況
三、二九(新京)北米西部向對外放送 一、國內アナウンス 二、滿洲樂「小桃紅」(李春汀編曲)第一段(源流奔騰)第二段(靜止)第三段(柳搖金)春汀新樂社 指揮李春汀

夜

四、〇〇(東・新)ニュース
六、〇〇(東京)子供の時間 お話「日用の理科物語」(一)紙中川原太郎
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(新京)講演「對日宣詔記念日に當りて」滿洲國總務長官 星野直樹
六、五〇(新京)國民メモ
六、五五(新京)カレントトピックス
七、〇〇(東・新)ニュース(新京)告知事項、今晩の番組
七、三〇(新京)國民の時間「御訪日を回顧して」民生部次長 神吉正一
七、四〇(新京)管絃樂=協和會館より中繼= 新京交響樂團 指揮 大塚淳 (一)雅樂「越天樂」近衞秀麿編 (二)圓舞曲「皇帝」ヨハン・シュトラウス作曲
八、〇〇(大阪)交聲曲「大佛開眼」平井美奈子他、大阪放送交響樂團、大阪放送合唱團(指揮)平井保喜
八、三〇(新京)講演
九、〇〇(大阪)義太夫
九、三九(東京)時報、ニュース、ニュース解說(新京)ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

〃傳書鳩の話〃

井崎於菟彥

子供の時間

動物は中々不思議な力をもつて居りまして人間は萬物の靈長などと威張つてゐますが他の動物にとても及ばない點がたくさんあるのであります、例へば鳩は歸巢性が實に銳敏でありまして此の點は人間などはとても及びもつかないのであります、人間は死生の境をさまよふ場合でも方向を誤る場合が多いのでありますが鳩が誤る樣なことはほとんどありません、人間に第六感のある如く鳩が巢に歸る感を第六感と言ひますこの第六感は本能によるものでありますが本能と言へども人爲的な變化をうけるのでありまして此の本能が人爲的な工作で進步し今日の鳩を作つたのであります、鳩は又實に貞操觀念の强い動物でありまして、一夫一婦の節度が實に儼重であります。夫婦仲も實によくそれによつてこそ歸巢性が生れるのでありませうか傳書鳩の中には往復バトと申しまして一羽の鳩が往復して通信をするのであります

又鳩は闇夜にさへもとんでかへります、最も之は相當の訓練をしなければいけません、鳩が眼に見えぬ巢に向つて何の道標もない所をとんでかへるのは如何なる科學的現象であるかはまだ現代の科學でも解決ついてゐません、面白い事に鳩舍を移動しても矢張鳩舍へ歸つてきます、蜂は巢箱を移動させますと元箱のあつた所へ歸りそれから現在ある巢箱の方へ行きます

鳩の强敵は鷹や鷲でありまして、山岳地帶をとほるときはよく襲擊されるのであります、平和の使たる鳩は何も防禦武器がなく可哀想であります、我々の日常生活に於きましても鳩の利用は多いのでありましてそれについても申しあげませう

ハーモニカ獨奏

本間實

お晝

(一)行進曲「ローレン」(ガンヌ作曲)フランスのガンヌがロレン地方の繁榮を祝福してかいた勇壯な行進曲で「勝利の父」と共に最も有名なものである (二)オリエンタル(キユイ作曲)古くからヴアイオリンやチエロ等の獨奏曲として親しまれてゐる極めて東洋的な旋律と情緒を持つ美しい小曲である (三)軍隊行進曲(シユーベルト作曲)樂聖シユーベルトの代表的なドイツ風の力强い行進曲として有名である (四)圓舞曲「巴里祭」(ジヨーベール作曲)映畫「巴里祭」の主題歌で緩やかな美しい圓舞曲 (五)アコーデイオンの春 舞曲風な輕快なリズムを以て春を讚美する氣持を手風琴の明朗な音によつて表現 (六)ジプシーの哀傷曲(グレーヴアー作曲)ジプシーの情熱をおりこんだ優雅なタンゴ舞曲

学芸

豫算案 (三)

河　利　致

相手の男は舌先に油を塗りつけてゐるやうであつた「何んなら手紙を出すのでその返事のくる迄……」彼は一人つきりで饒舌りまくつてゐる。私は眼玉をぱちくりさせるだけしか知らなかつた。私の咽喉は水氣を失つた砂地のやうに乾いた。口を開かうとしてみるんだが、容易に開かない口に封印されて仕舞つた。私はたしかにさう感じた。全身に寒氣がしてきてならなかつた。

「自分のことだけしか考へないのは友人同志として面白くない」

私がこのやうに口を割つたのは餘ほどあとのことだつた「口を割る」といふのは被告扱ひにされた場合に多い。私は全く被告同然な立場に置かされて仕舞つた。

相手の男は碧い春の空を窓越しに見上げてゐた。雲雀が其處に囀りをみせてゐるにちがひない。その男はそいつを聽いてゐるやうだつた。私の話は天井のペンキ板にぶちあたつたなりで消えて仕舞つた。男の耳に達しないうちに飛沫のやうに散つて仕舞つたとしか思はれなかつた。男は空を見あげてゐる眼をくす〳〵つと笑つてみせた。私はあきれ返つて次の言葉をつづけることができなかつた。私はぶる〳〵貧乏搖ぎをしはじめた。

「この分なら春も一足早いでせうな」

彼は揚々として言つた。そしてその次には「ぢや、これで失禮させて貰ひませうか。用事がありましたらその電話をかけて下さりや結構です。此處までくるにや道は惡いし、乘物は手間取るし、おまけに暇をたんと潰して仕舞つて……」と、ちつともつかへずに喋つて仕舞つた。彼はもう立ち上つて、此方に後ろ背を見せてゐた。私は別の世界にやつてきて、見たこともない物を見せつけられたやうだつた。たまげ切つた私は、ギャングを見送る被害者と寸分變つてゐなかつた

「どうぞ……」

私はさう何でも言つたらしい。馬鹿野郎！お金を用立てして置き乍らこのざまは何といふ始末か！私はむかつ腹を立てた。しかしその時分には、相手の男は雲のやうに消え失せて仕舞つてゐた。

私は何事も言はずに家に戻つた。妻は私の悄氣た姿を見ると、既に不成功に終つたことを知つた。

「あのお金は三十一日迄といふ約束でしたので、Kさんから借りて來て支拂つて置きましたよ」

妻は貸主の許に一千圓の大金を綺麗に耳を揃へて支拂つた。妻は笑つてゐた。しかし私の眼には「馬鹿野郎！」と罵つてゐるやうに映つた。たしかに大馬鹿三太郎である。どんなに輕蔑されても已むを得ない。私は布團を被つて寢て仕舞つた。夜半になつたら急に熱がでてきた。熱負けに早い私はたうとう唸りだした。

「どうしまして？」といつて妻は頭に氷嚢をあてがつてくれた。私はうん〳〵唸つた。妻は起き上つて熱さましのトンプクを探したがどうしても見つからぬとあつて、この前の殘つた整腸劑を飲ましてくれた。胃腸が惡いんだと妻は言ふ。前の病氣が癒り切れなかつたんだと言つた。

朝方になつたらけろつと熱は引いたし、頭の痛みも去つた。胸ぐらが輕くなり氣分は樂々になつた。妻はすや〳〵眠つてゐる。私は一千圓支拂のための綿密なる計畫を起草した。四年間かかつたらKからの借用金は返濟できる仕組みであるなか〳〵立派な計畫で、私はうまくこしらへたとあつて微笑んだ。來月は計畫實施の第一日である。私は收入の細部に亘つてもう一つの計畫をたてた。更に一般と特別の支出計畫表つまり豫算案をもたてた。どれもこれも言ひ分の無いまでに上手にこしらへられた。これだ〳〵と思はず口走つた私は舌鼓を打つた。嬉しい時のクライマックスを現はすその舌鼓である。

「それは何です？」

うしろから妻は言つた。眠つてゐた筈の彼女は眼玉を大きく開いて私を見下してゐた。

「家庭豫算案だよ。一つの家庭にはこれが大切なんだ」

私は得意の顔を以て應酬した。

「豫算案だつて？」

彼女はさう言つたかと思ふ間もあらず呵々と笑つて仕舞つた。

私は笑つた。妻は更に大きく笑つた。ハ、ハ、ハ…部屋のなかは笑ひの波に洗はれた。私は默つて仕舞つた。だが妻はまだ笑ひこけてゐた。私は妻のその恰好をみた。彼女の正に腹を抱へんばかりのすがた…咽喉が見えるほどに開いた大口、盲になつて仕舞つたやうな眼、崩れて仕舞つたやうな頬の筋肉はその僞ない形であつた。私は瞬した。手品師の前に坐つてゐるのは私である。私はぼんやりして仕舞つた。

文芸茶話

スタイリスト火野葦平
―『山芋日記』（『文藝』五月號所載）―

火野葦平はスタイリストであるといふことが、この作品ではつきりして來た。

これは彼が歸還後、戰場ものを離れて、始めて書いた百枚ばかりの作品である。ところで、こゝには半ば沖仲士、そして半ばは山芋掘りの生活をしてゐる五十歳ばかりの男の生活が、その男の日記といふ體裁で書いてあるのだが、全文片假名を以てし、あやしげな漢字を使はせたりして中々凝つた代物である、その上に、この男に、小説の眞似事みたいなものを書かせて生ひ立ちを語らせてゐたり。

だがやはり感ずるのは火野葦平の息づかひであるそれがこの場合には、かういふ趣向を通つて來るだけ一層妙な臭ひを帶びて感ぜられて來る。素材の面白さは確かにある。しかしそれは火野流の屈折を經た材料である。スタイリスト火野がこゝに立つてゐる。（御垣衛士）

朝鮮文學の過去と現在 (一)

李　台　雨

1

朝鮮の新文學史は、僅か三十餘年しかない。然し過去に遡れば古き傳統と輝く歴史を持つてゐる。

遠く一千數百年の昔、特に新羅には、文學も、美術も隆盛を極め、所謂文化黄金時代をなしてゐたのである。數へ切れねほどの戰亂や、時間の磨滅を經た今日に於いてさへ、新羅の舊都慶州其他には、新羅文化の一面を語る、優れた建築や、彫刻等が殘つて居り、又三國遺事、均如傳等には、數千篇の當時の美しい詩篇が收められてゐる。

貞聖女王時代（一千四十五年前）には「三代目」と云ふ勅選歌集さへあつた。然し高麗時代以後、朝鮮漢文學が盛んになつてからは、本場の支那に於いてさへ、稱讃を博した程の文人、詩人を輩出したけれども、朝鮮語の朝鮮文學は殆んど顧みられなかつた。

李朝第四代、世宗大王の時、立派な、ハングル（諺文）が發明され、自由自在に、朝鮮語が記されるやうになり、且つ又大王自身、純諺文にて「龍飛御天歌」や「月印千江之曲」等の大叙事詩篇を作つて、朝鮮文學の範を示したにも拘らず、支那文學に耽溺した朝鮮人は、僅かに「時調」と云ふ國風詩歌數百篇と小説戲曲、物語數十篇とを殘したきりで、一民族に相應しい文學を作ることなくして終つた。

此等の詩篇は「歌曲源流」「青邱永言」「海東歌謠」等に收められてゐる。

その小説と云ふのは「九雲夢」（漢譯やゲール博士の英譯がある。The cloud dream of the Nine と云ふ標題でロンドンで發行されてゐる）「春香傳」（これは朝鮮人に最も愛される戀愛歌劇で、英譯、佛譯、獨譯、漢譯等がある）「洪吉童傳」等が、その代表的作品である。その中でも「春香傳」は、好きにまれ、惡しきにまれ、最も好く朝鮮人の心を現はしてゐる。

2

上述の古代及び中世の朝鮮文學に對しては、機會があれば、後日に論述することとし、こゝでは、編輯者の御註文通り現代朝鮮文壇、作家、作品、傾向等に關し拙論を試みることにする。

現代朝鮮文學の始まりは的確に年代を付けることは困難であるが、大體日露戰爭終つた頃からだと云へよう。ポーツマスの日露媾和條約の結果、當時の韓國たる朝鮮は、先づ日本の保護國となり、遂に明治四十三年八月二十九日、日本に併合された、その間、僅かに七年、而もその七ケ年は朝鮮人の心に、七百年にも優る變化を與へたのであつた。

此の時代に起つたのが、所謂、愛國歌時代である。それは愛國精神をテーマとした叙情詩歌が、何百、何千となく現はれたからだ。それらの詩歌は、再び活字になつて現はれる機會を永久に失つて了つた、恐らく此處に引用することも困難であらう。

この種の詩人達の最も好んだテーマは祖國の古き光榮に對する回顧、滿洲や、シベリヤ、太平洋の彼方への憧憬と云つたやうなものであつた。

此等の詩歌の當時の人心殊に青年學生の心を動かした力は、實に大したものであつた。

多くの志士や青年達は、此等の詩歌を吟みつゝ事實上シベリヤや滿洲や、太平洋の彼方へと漂浪の旅に上つたので、その數は恐らく萬を數ふるほどになるであらう。

Hsinkingの季節

中　原　銳　彦

訪る人とてない部屋に
限りなき悔恨の日を送る
油蟲が壁をはつてゐる　話
してゐる
それをみて　悲しい野心を
ひろげて見る
汚れた腦に　古い地圖を開
いて
霙降る街を歩いて行かう
黒いソフトが重くなるまで
佝僂のやうに歩いて見よう
さうしたら　誰かに會へる
かもしれぬ
馬車夫にも　洋車夫にも私
は生きられぬ
せめて　十字路の大時計の
下で
濡れた話を聞いてゐよう
黒い天使が來るまでには
折れたパイプを繕しておか
う
霙降る街の隅にゐて……

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△きりん（四月號）石炭粉ばかり哀しくも寒波來る　小池蛇太郎　榮轉の今日襟章を意識する　明濤　等の作品の論、研究等を盛る（新京義和胡同五〇一ノ二〇ノ三、國都川柳集團通信所、二十錢）

△財界之日本（四月號）臺灣紹介號（東京市京橋區銀座西三ノ三、財界之日本社、四十錢）

△鑛工滿洲（四月號）阿部良之助「滿鐵に於ける石炭液化成功の意義」野田光雄「滿洲の含炭層に就て」近村吉利「石炭の科學的利用」その他（新京祝町三ノ一、滿洲鑛工技術員協會、三十錢）

△滿洲國歡式庭球軍第一回日本遠征記（加藤金保著）昨年行はれた表題遠征についての記録を盛つた一書（新京櫻木町三五、著者發行、非賣品）

△資料彙報（一ノ八）（滿洲重工業開發株式會社）

京劇（支那舊劇）の沿革 (六)

樊　植
大内隆雄譯

戲班はすでに演劇營利を目的としてゐる、それが出來る始めには、先づ資本を先決條件とする、私の調査した所に據ると戲班を經營するには個人資本と合資との兩者があるが、個人資本でやるのは次のやうなものである。

一、優等演員が出資して班を組む（演員自身が出資し自身が演唱する）

二、管事人が出資して班を組む（管事人とは戲班の管事人をいふ、彼等自身は演唱出來ないが、組班の經驗があり、外部に對しても相當の連絡を持つてゐる）

三、戲劇を職業とする者が出資して班を組む（これは優等演員でもなく、管事人でもない、戲劇を職業とし專門に戲班を經營するものである）

四、劇界人に非ずして出資し班を組む（戲劇を好み或ひは營利の目的から、自ら經理には當らず、別に劇界の友人に代理を頼む）

五、票友が出資して班を組む（票友といふのは戲劇を好み、職業とはせぬ演劇家である、その班を組む目的は練習研究及び個人の名を宣傳するにあるが、これによつて金を得ようとし、或ひは本當の俳優になる手段にしようとするものもある）

合資になると、二人以上の伶人、或ひは二人以上の管事人、或ひはその他同意して合資したもの、ただ戲班の經營は他の事業とは異り、劇界の人間又はこれに通じた人間がゐなくてはてみるべきではない。

戲班の經營は營利のためではあるが、管理當を得ず大なる損失を招くことも往往ある、利を得るか否かはその管理及び經營方法の如何によるのである、個人資本で經營するのは損益に於いて問題を生じない、合資はさうでない、儲かれば分け、損すればみなで補ふ、だが演員は株主でなければこれと無關係である、損益に拘らず、定つた給銀を得るのである。

包銀といふが、これ演員演唱の代價である、日を以て計算するものあり、月を以て計算するものあり、中には一齣を以て單位とするものあり、種類は一でない、ただ現今の戲班は多く「分賬」式を採用してゐる（純利の多寡によつて班と演員とが分ける）ただ他處へ行つて演ずる時（外省外縣に赴いて）はこの方法でやる。

一つの戲班には、必ず「臺柱」が一人か二人ゐる「臺柱」といふのは、藝がうまくそして力のある演員である、玄人は「頭等脚」或ひは「掛頭牌」脚と言つてゐる、臺柱以外の角色は二路角、或ひは三四路角と稱する、「配角」はその總稱である、臺柱の代價は金銀である、配角の代價は「戲份」と名づける、その金額は各角の身分資格及び藝によつて違ふ、中には「加錢」といひ別に臨時に手當を出すこともある、以て優遇を示すのである。

滿洲現有勢力と豫備軍の育成

大滿洲庭球協會理事 野田信之 【2】

山澤欽次郎君

東京市の生れ、男爵家の御曹子、昭和四年學習院高等科卒業、同七年京都帝國大學法學部卒業、現在東洋拓殖株式會社奉天支店勤務、當年三十三歳、學習院中等科二年の時、熊谷一彌選手から初めて庭球の手ほどきを受けたと云ふ生粋の硬球兒、翌三年生の時、高等科選手に交つて京都の全國高專大會に出場し、當時三高のナムバーワンであつた、後年のデビスカップ選手俵と相見え善戰したと云ふから、栴檀の双葉振りが想見される

其後太田芳郎選手に師事して大に技を磨き、大正十三年第一回明治神宮競技ジユニヤー選手權兼全日本ジユニヤー選手權大會に出場し、ダブルスで山岸、川地、上原、藤澤等の諸豪を斥けて遂に優勝の榮冠を獲得した。前記福原選手の優勝に先立つこと正に一年、當時紅顔の兩選手が、今奮面の社會人として共に奉天に住み紀元二千六百年奉祝の東亞大會に、轡を並べて馬を進めやうとして居る事は正しく奇縁であり同時に稀有の壯觀とたゝへんければならぬ

次に同年秋の關東關西ジユニヤー對抗試合に出場し、關西方ダークホースの福原上原組に思はぬ不覺を取つた事は先に福原選手の項で述べた。翌十四年には第二回神宮大會ダブルス優勝戰で二節オール八—六の大接戰の後惜くも關西の上原神田組に勝を讓つた、其後、師を變へること三度、今度は福田雅之助選手のコーチを受け、高等科一年の時初めて全日本選手權大會に出場し、當時のランキングプレーヤー鴨打軍醫大尉と對戰し二節オール七—五の大接戰で惜しくも涙を呑んだ。

敗れたりと雖も其強引なるフオアハンドストロークは漸く斯界の認る處となり其前途を矚望するに至つた。其後學習院高等科首將として各種大會に出場し、又京都帝大に入りてはそこの正選手として、全日本選手權大會始め各種大會や對抗試合に奮闘し、兎角坊チヤン扱ひにされ勝ちな學習院ボーイズのために萬丈の氣焰を吐いたものである。大學卒業後東拓會社に入るや、勤務地の關係で兩三年間庭球と遠ざかつてゐたが、昭和十年奉天支店勤務に轉ずると同時に、再びラケツトに親しむに至り、殊に實弟義郎選手が滿鐵社員として同じ奉天に住む樣になつてから拍車を加へ、山澤兄弟組のダブルスは、其名コンビと、垢拔けした名技とを以て、斷然全滿洲を風靡するに至つた。

山澤選手は其球歴の示す通り、初めから硬球を使ひ、且熊谷、太田、福田と云ふ樣な、日本屈指の名選手から、直接正式のコーチを受けた丈あつて其フオームは實に立派で其打法は正に理に叶ひフオアハンド、バツクハンド、スマツシユ、ヴオレー等共に萬能ではあるが、惜むらくは、時として力を缺く事がある、お得意は、からだをのし掛つて打つフオアハンドドライブ。

井上知英君

大分縣中津市の出身、中津商業から名古屋高商に進み昭和四年同校卒業昭和五年門司鐵道局奉職、同十三年二月滿鐵に轉じ、現在鐵道總局經理局會計課勤務當年三十三歳。中商時代庭球部主將をしてゐたが無論それは軟式であつた。名古屋高商に入つて硬式に轉向。在學時代、名古屋地方の各種トーナメントに出場したが多く三回戰準優勝戰で敗退して優勝の記錄は持たない。又昭和二年の全國高專大會には、同校チームメンバーとして、ダブルスN0・1、シングルスN0・2で出場したが、それも優勝するに至らなかつた。門司鐵道局に入るや直ちに同局の正選手に選ばれ、昭和五年から同十二年迄の間に出場した各種トーナメントの回數は、大毎一回、九州七回、雲仙六回、北九州四回であるが、其内優勝したのは、昭和五年雲仙トーナメントのダブルスと、昭和十二年の北九州トーナメントのダブルスとの二回である。

康徳五年滿鐵に入社するや滿鐵の正選手として各種大會及び對抗戰に、其中堅選手としての面目を發揮し、特にダブルスの相手として同學後輩の河村選手を得てからは、一層ダブルス戰に其生彩を加へて來た。

井上選手のお得意は其フオアハンドであつて、腰をおとして打つ其球は、ドライブともつかずフラツトともつかず、一種獨特の速球で、正に目にもとまらぬ閃光的速度を持つて居り、俗に「超短波球」と稱して恐れられて居る。

日本職業野球の滿洲リーグ設定

四都市で七十二試合擧行

【東京發國通】日本野球聯盟では紀元二千六百年記念事業として今後夏季リーグ戰の一部に毎年滿洲リーグ戰を催すことになり目下委員會の手で試合日程の作成を急いでゐるが、六月初旬から開始さるゝ夏季リーグ戰前半總當り七十二試合を七月中旬までに終りその後半を滿洲に於て行ふものである

東京巨人軍をはじめ全加盟チーム各十九名に役員その他を加へて總員二百餘名は七月廿六日神戸より乘船、大連を經て廿九日奉天に到着、翌卅日入場式、開會式を擧行し直ちに新京、奉天、大連及び鞍山の四都市に於て廿六日間に二回總當り七十二試合を展開

第一回滿洲選手權及び日本野球聯盟昭和十五年度夏季優勝チームを決定し、八月廿六日再び奉天に集結して閉會式を擧げることになつた、この間哈爾濱、吉林、撫順、錦縣、安東等に隨時十回の帶同遠征し在滿將兵及び邦人慰問試合を催すものでこれによつて一面在來の東京、大阪における試合過剩を調節せんとするものである

關西大會拳鬪代表決定

【甲子園發國通】東亞大會關西大會拳鬪代表は廿八日甲子園リンクにおける豫選で左の如く決定した

△フライ級柴田（關大）△バンタム級手島（立大）△フエザー級金木（YM）△ライト級稻田（關大）△ウエルター級菊山（關大）

日本最初の"氷上劍道" 新しい國防競技「氷上劍道」の試演會が廿八日夜東京赤坂山王スケート場で開催された

競馬

同格馬の擡頭に興味繋ぐ第四日

馬券賣上げ早くも八十三萬圓突破

新京賽馬春季第一次レースもいよ／＼第四回目を迎へることになつた、本年度に於ける賽馬界の飛躍は素晴らしいもので第一、二、三の前三日間の馬券賣上高は八十三萬六千百二十圓といふ驚異的成績である、これを昨年の三十九萬五百七十圓に比すれば僅か三日間で四十四萬五千五百五十圓といふ増加を示すものでインフレ競馬も話もあつたものでない、一方産馬改發の見地から大いに喜ぶべき現象である

この調子で行けば本年度の新京國營賽馬は驚くべき數字を算するに至るであらう、第四回目のけふは百頭以上の出走馬數となつて宣詔記念日の旗日に惠まれるから三十萬以上の馬券は樂々突破するものと見られる

レースもまた同格馬の擡頭に急を告げるものあるから穴競馬に時ならぬ旋風を呈するのではなからうか、興味津々たるものがある第四日目の豫想は左の通り

勝馬豫想

▲第一新抽 一、八〇〇米
一 榮一 松尾
二 五十二 岡野
1 三 錦上 上松
2 四 軒隆 濱崎
穴 五 長正 奈良
六 玉蹄 甲斐（啓）
七 旭雲 浦川

▲第二新抽 一、八〇〇米
一 泰龍 岡野
2 二 譽 濱崎
1 三 北勢 池田
四 淳駒 谷尾
穴 五 相州 上原口

▲第三古抽障碍 二、四〇〇米
一 第一麒麟 熊谷
1 二 伊呂波 田部井
2 三 第二天龍 松尾
穴 四 妙妙 中村
五 一望 上田
六 新松緑 奈良

▲第四新抽 一、六〇〇米
穴 一 藤紫 田部井
二 二六 谷尾
三 眞砂 濱崎
四 白縫 高橋
五 高砂 碓井
六 大武藏 鈴木
七 御風 前田
1 八 福好 相松
九 巴吐魯 伊東
2 十 耀光 野本
十一 白波龍 野間口
十二 南峰 松尾
3 十三 辰駒 池田
十四 初舸 川本

▲第五古抽 一、八〇〇米
一 睦月 上原口
2 二 自雷也 梶原
三 谷 甲斐均
3 四 鞍山玉龍 田部井
五 趙鵬程 小川
六 滿洲鶴 久保田
穴 七 鵬鯤 岡野
八 甘王 甲斐（啓）
1 九 幸幸 濱崎

▲第六新外馬 一、八〇〇米
一 新北 相松
穴 二 北洋 甲斐（啓）
三 曉清朗 熊谷
1 四 神成德 池田
五 弦勇 岡野
六 鎌倉 川本
2 七 新成 前田

▲第七古抽 一、八〇〇米
一 華王 甲斐均
2 二 天嵐 上原口
三 菊香 安部（岩）
四 晴海 田中
五 早姫 前田
3 六 玉鹿毛 谷尾
七 第二白藤 上別府
八 大連隆洞 梶原
九 鎭江花筐 和田
穴 十 宿禰 田部井
1 十一 新勇 池田

▲第八古抽 一、八〇〇米
2 一 鞍山六甲 上原口
1 二 世界 岡野
三 江界 小川
四 福孝 田部井
穴 五 諏訪 甲斐（啓）
六 鞍山玉光 上田
七 豐榮 甲斐均
八 濛 梶原
九 大鹿毛 濱崎
3 十 奉天鮮勝 久保田

▲第九古外馬方變 二、〇〇〇米
2 一 慶双喜 碓井
穴 二 初駒 上松
三 朝洋 脇山
四 新京若鵬 甲斐（啓）
1 五 金奉 熊谷
六 丹流 上田

▲第十古抽方變 二、〇〇〇米
2 一 惠駒 熊谷
1 二 英彦 岡野
三 堅城 濱崎
四 午久 前田
五 撫順滸波 上原
穴 六 舞鳥 梶原
七 寶生 田部井
3 八 鞍山元綠 甲斐均
九 詩飛威登 小川

▲第十一古外馬 一、八〇〇米
一 奉天金風 上松
2 二 慶春 田部井
三 日東福 鈴木
穴 四 新進 小川
1 五 滿洲流 上原口
六 鈴鹿 谷尾

▲第十二新抽 一、六〇〇米
一 新春 松尾
二 高速度 高橋
穴 三 新龍 池田
四 忠[illegible] 中村
五 贏進 安部（岩）
六 敏昇 相松
3 七 陸勝 碓井
2 八 午猛 川本
1 九 惠光 浦川
十 妙燕 前田
十一 黒流 上原口
十二 六甲 甲斐（啓）
十三 玉華 谷尾

▲第十三古抽障碍 二、六〇〇米
2 一 大風 上田
二 奉力駒 甲斐（啓）
三 里仙 蛭川
穴 四 公山 相松
1 五 玄洋 田部井

本社野球大會の決算

＝並に東亞競技豫選の展望

シーズンの開幕を告げる本社主催第七回全新京野球大會は西村投手を擁する電々チームの輝かしき勝利に依つて終つた、次に來るものは愈よ黒獅子旗を目指す春のリーグ戰で、前哨戰として滿倶チームは南滿遠征に電々チームは朝鮮遠征にと出發、或は各地チームの來京等球界は漸く活氣を帶びて來たが、本年はシーズンの話題に更に華を添へるものとして東亞競技大會滿洲豫選がある、これは來る五日、六日兩日に亘つて奉天で行はれるもので、國都ファンにとつてはいさゝか淋しいが、これに參加するチームとして國都からは二チームを送つてゐる、即ち參加全チームは四球團、奇しくも本社大會で覇を爭つた電々と滿洲國の兩チームが駒を並べて進め、これに奉天滿倶と鞍山昭和製鋼所が加はるのである

□　□

電々チームは遠く京城に轉戰、勝報をしきりに送つてゐるが、勢に乘つて歸途安東滿倶、安東實業と對戰、その足で直ちに奉天へ乘込むが、一方滿洲國はホームグランドでみつちり練習を積み、外來チームと戰つてその恐るべき地力を鍛錬して出場することになつてゐる

もしこの戰でどちらかゞ優勝して東京へ行くことゝなると東亞大會を六月上旬外苑球場で日滿比布四代表で行はれることになつてゐるから春の國都リーグ戰には當然缺場して三チームのみで覇を爭ふことになるから國都ファンに取つては嬉しい樣な淋しい樣な話である

こゝに本社大會の決算をすると共に東亞競技豫選への展望を行はう

□　□

前哨戰とも言ふべき本社大會に現はれたことを總觀すると「電々強し」の聲を市民の前に實現させたことを第一に擧げられるべきであらう、御園生、若林と共にタイガースの三羽烏と謳はれた西村の參加は確かにこのチームにとつて大きな偉力を加へたと言ふべきである、この投手の前には當分の間は恐らく他のチームは手も足も出ぬであらうと思はれる、今日他のチームの問題は西村を如何に研究すべきかの一點にあると言ふも過言ではあるまい

加ふるに松尾外野手を始め本社大會には出場しなかつたが奉天電々で活躍した北島捕手、專修出身の毛利遊撃手、立命出身の斐外野手等の錚々たる新人群、益す好調のヴエテラン達、電々が東亞大會豫選の優勝候補として先づ口に上るのは當然であらう

一方滿洲國は雲の如くに集めた多數の新人群を有しながら呆氣無く敗退したことは一に練習不足に原因を置くべきで、今後練習を積むことに依つてリーグ戰には面白い活躍振りを示してくれることゝ期待されてゐる

連覇の野望破れし電業はチームとしてはこじんまりとまとまつたものを見せてはゐたが、惜しいかな一體にバツテリーの持つた强味といふものを再現すべきにはいさゝか心細いものがあるがこの弱點もやはり練習を積むことに依つて打克つことが出來ると思はれる

殘る滿倶であるが、これは誰が見ても大田原一人のチームといふべきで一度叩きつけられたらチームの脆弱さといふものが表面に出て來て收拾することが出來なくなる樣な危險性を持つてゐる、また徴兵檢査前の人々の若き集りといふ所に我々は拍手を送り一年間の雌伏を靜かに眺めてやるべきである【未完】

般若寺の花祭りに 國策宣傳の新手

國兵法、禁煙を說く

毎年五月十二日より五日間護國般若寺に於て催さるゝ陰曆四月八日釋尊降誕を祝す浴佛節會は國都に於ける年中行事中名物の一つに數へられ、この節會に參集する市內、近郊の滿系老若善男善女は每日約一萬五千人以上を超ゆる程盛大であるので主催側である般若寺、京師佛教會、滿洲國佛教總會新京支部では協和會首都本部、新京社會事業聯合會、新京商工公會、禁煙總局、各宗教及社會事業團體の後援を以つてこの機會を捉へ建國精神の顯揚、國兵法の認識徹底、阿片斷禁並に農產物の增產等の協和會運動を周知徹底せしめる爲節會期間中の十三、四、五の三日間午後八時より大同公園野外音樂堂にて映畫「我們的軍隊」「興亞大行進」「聖地高千穗」その他漫畫映畫、ニュース等の映寫を行ふ外會期中は每日午後一時より五時までの間國兵法實施及阿片斷禁に關する講演を行ひ同時に大同劇團の演劇「吹手醫生」その外アトラクション、音樂、歌曲、舞踊や國兵法、阿片斷禁に關する紙芝居を適宜開演すると共にポスターを會場に貼附し傳單を配布する等會運動の宣傳に萬全を期してゐる

尚十二日は般若寺に於て滿洲國佛教總會新京支部の主催にて五穀豐穗祈願會を嚴修、呂產業部大臣、于協和會首都本部長の祈願文捧讀、孫民生部、韓經濟部大臣其の他各機關代表者の燒香が行はれる筈である

市公署奉公隊 勤勞奉仕

協和義勇奉公隊市公署分會は三日午前八時二十分廳舍前廣場に總員集合、南嶺聖域並に宮廷府御造營勤勞奉仕に從事することゝなつた

初夏彩る夜店

吉野町の散步者賑ふ

あつけなく去つて行く大陸の春、潑剌としてぐんぐん伸びて行く若葉に早くも初夏の跫音がそつと忍び寄つてゐるけふこの頃、深刻な住宅難にとぢ込められた國都人は爽やかな陽光を求めてどつと戶外へ押し出しペーブメントは日增しに人波を增加して行くわけて水銀柱の上昇につれ夜の街は市民のオアシスだ、繁華街吉野銀座はもう散策の群に氾濫しつゝある、散策と夜の銀座、そして散策の群を慰めてくれる待望の夜店は昨夜一日から開店した、露店申込豫定は銀座共榮會側約七十軒、銀生會側約八十軒、銀座一帶百四、五十軒の露店がずらりと軒を並べるのも間もない、春から夏へ夜の銀座は颯爽と浮ぶ

幼きものの赤誠 淨石をけふ獻上

訪日宣詔記念日に際しこの日を永遠に記念すべく宮內府では現在安民廣場に記念建造物を建造中であるが、この記念建造物の中心に置かれる礎石を日本內地各府縣小學校に依賴中であつた新京特別市公署には現在までに合計六千三百餘個の礎石が到着してゐる、市公署ではこの礎石をけふ二日記念日を期して宮內府に獻上すべく、于市長は礎石、獻納府縣名、同學校名を記載した獻納簿、又礎石の由緒を綴つた由緒簿を携へて訪日宣詔記念事業實行委員會俺兒島委員長宛手交することゝなつた

防衞展第二會場 寶山開場

通日好評を博してゐる空務協會主催防衞展は第二會場寶山百貨店も愈よけふ二日から加入して第一會場に劣らない內容をみせて市民を喜はせる、この爲一日は深更まで會場の取付に多忙を極めた【寫眞は同會場の一部】

音樂堂野外演奏

散策の市民に音樂院の贈物

大同公園の音樂堂は春から秋にかけて市民の散策の足をとゞめさせ樂しい一刻を過させる好個の場所として馴染み深い場所であるが、そろ〳〵散策シーズンには相應しい日和が訪れて來たけふ此頃、新京音樂院では市民への贈物として毎土曜日曜いづれかの日を選び同院のブラスバンド演奏を音樂堂で開催することになつた、當分は氣溫低下を見越して夜間演奏は行はず午後をその演奏時間にあてる筈であるが、初夏ともなり浴衣がけの散步の季節ともなれば煌々たる電燭下のブラスバンド演奏を柔い芝生の上で市民達は滿喫出來ることゝならう

石炭闇取引

運搬夫不正

一日午後二時頃大和通派出所員が管內吉野町四ノ一五ノ二飲食店北潟泰方の戶口調査をなしてゐる際、石炭運搬夫鐵北韓家屯長安街李瑞春(四二)が他へ配達すべき石炭一噸(十六袋十一圓八十錢)を不埒にも公定價格より五圓高で賣込んだのを探知して引つ捕へた、目下中央通署で餘罪取調べ中だが、同日李は興安大路方面へ石炭運搬の途中勞せずして小遣錢稼ぎ法を思ひ立ち前記飲食店へ五圓高く賣込み知らぬが半兵衛を極め込んだものである

醉つて暴行

一日午前零時三十分頃至善路第五代用官舍七六三號房產社員奥平廣命(三六)は強か醉酊の擧句大和通一七走路上で、友人と立話してゐる開拓總局孟慶雲(二三)さんらに因緣を吹ッかけ暴行を働いたばかりか制止する大和通派出所員に喰つてかかり同所內の窓硝子を破壞する狼藉ぶりに檢束した

お料理場拜見

花見どきの飲食物取締りに 首警からお目付

首警衞生科では花見時の飲食物取締について嚴重なる監視の目を光らせてゐるが近く衞生係員をお目付役に特派し飲食料理店の調理場の衞生設備について徹底的調査を行はしめ防塵設備が不充分で防蠅防鼠の實をあげず不潔を極めるものに對しては斷乎處分し國都防疫の實績を上げる事になつた

坊やトラックに刎ねられる

一日午前十一時四十五分頃平治街を南進して來た祝町六丁目南滿鑛業運搬部金萬公司朝鮮生れ朴龍濟(二二)君の運轉するトラック三六一七號車が民康路交叉點附近に差し掛つた際北進する荷馬車六臺を避けた時三編目の中間から飛出した法院後胡同九九孟慶榮長男慶增(九)君をはね飛ばし路上に昏倒せしめた直に興安大路興安病院に擔ぎ込み手當を加へたが生命危篤である

二人組强盜現る

三十日午前三時頃大屯東道溝農業康僕彥(三五)方に棍棒所持の二人組强盜押入り、就寢中の家人を威した上悠々馬小屋から荷馬車一臺(價格五百圓)馬二頭(價格六百圓)を强奪逃走した、訴へにより所轄大屯署で各署に手配搜査中

夜間商業開校式

勤勞青少年の訓育機關として生れ出た全滿最初の甲種夜間商業新京商業學校第二本科の開校式は一日午後六時半から擧行、希望に燃えた學窓生活へ第一步を踏み出した

公正な配給期し 米の需給徹底へ

近く宣傳をします

重要物資の通帳制配給に備へ市民の自主的自肅統制の完遂を期する宣德達情分科會は卅日午後一時から協和會首都本部で關係各委員約二十名參集して開催したが產業部、糧穀會社との折衝により需給確保の見透しのついた米穀の通帳制配給を六月一日から實施すべくその大綱が決定するに至つたので近く整備委員會にかけて最後的審議を行つたうへ市、協和會、國婦など各機構を動員して正しい申告に基く公正なる配給に萬全を期することゝなつた

なほこれが實施に當つての申告は五月中旬開始、この申告に嚴重な審査を加へて適正な配給網を敷くとゝもに八日から十四日までを宣傳期間として標語にポスターに座談會にと全面的な運動を展開することゝなつた

萬全期す 敷島區打合會

重要物資の通帳制配給實施に伴ひこれが萬全を期して敷島區では興亞奉公日の一日祝町太子堂に町會役員滿系百五十名、日系六百五十名を招集、滿系は午後二時から、日系は午後七時からそれ〳〵關係當局の說明並に打合會を開催した、尚この日打合會に續いて滿系側は宋協和會首都本部參事の、日系側は金子協和會首都本部副本部長の時局に關する講演會を開催意義深く盛會裡に散解した

團扇太鼓も沃土へ

日蓮宗開拓團入植

康德元年十一月、天理教徒七十四名が一團となつて哈爾濱郊外に入植して以來宗教團體乃至は同一教徒をもつて組織された開拓團は他の開拓團に比して頗る順調且つ堅實で團員間の親睦團結も亦良好なことが立證されたため宗教開拓團の入植を各方面から要望されてゐた矢先日蓮宗信徒のみを團員とする集合開拓團が東京で編成されその先遣隊が團扇太鼓の音も勇ましく一兩日中に新京に乘り込み、直ちに入植地たる黑河省遜琿縣上二公別に向ふことゝなつた

此の團長は東京淀橋區下落合に日蓮宗の僧房を營む傍ら大日本獅子吼會を結成精神運動を續けてゐる林正雄師で先遣隊七名と共に四月廿七日東京驛を出發、近く新京を經て前記上二公別に百戶の集團開拓村を建設することになつてをり、これをきつかけに明年から四、五年間に二千戶の日蓮宗開拓村を全滿に招致して東亞新秩序を團扇太鼓から叩き出さうと計畫、本山とも連繫の下に準備を進めてゐるが一門の宗徒、教徒をもつて組織する開拓村は近くは三河白系露人の移民村、遠くは南米ブラジル・レトニア鄉等の例もあり、滿洲開拓史上では天理村に次ぐ第二の宗教開拓村としてその成果については充分期待されるものがある

正しく申告せよ

市民の協力を望む

米穀通帳制配給は愈よ六月一日より實施するが、配給の基本となる申告書は五月中旬より各町會を經て全市七萬七千戶に亘つて調査することゝなり各區では正しい申告にそれぞれ區事務員を增員、萬全の對策を以て來る十二日までに申告書全部を取纏める豫定で全力を傾注することゝなつた、萬一今回の申告に漏れた場合は配給を受けることが出來ない結果を見ることゝなり全市民協力の上正しく申告をと希望されてゐる

●師道學校女子訪日團● 日本の文化發達の狀況を具さに見聞し教育の普及發達を見學して日本精神を感得して歸國の途にあつた滿洲國立師道學校女子部一行二十八名は進藤教授に引率されて一日午後三時歸京した

痘禍去りしも 次は赤痢の豫防

初夏の訪れに 市當局の努力

國都市民を極度に脅怖せしめた天然痘も漸く終熄に近づいて來たので市では從來市內各病院で無料奉仕せしめてゐた豫防注射を卅日をもつて一應打ち切り各學校團體のみに衞生試驗所、保健所で豫防注射を行ふことになつたが更に五月から初夏、盛夏の候にかけて猖獗する「赤痢」に備へて例年より早く豫防錠「ヘトロゲン」を國都の市民に配布すべく手配を開始し五月初旬藥品の出來あがりを待つて先づ七萬錠を市內全小學校に無料配布し一般市民に對しては定價の半額で頒布することゝなつた

生必人事異動

滿洲生活必需品會社では業務擴張に處する增資以來物資取扱高の增額並に配給組織の圓滑化を期する爲、社從來の機構を改革理事長室、經理部、營業第一部、同第二部の三部制を布き理事長室の下に監察役、庶務、人事調査、企畫の四課を置き經理部に主計、會計、營繕、管理課を、營業第一部に業務食料課を、營業第二部に衣料課、雜貨課をそれぞれ置くことになつた

尚同會社に近く統合される中央卸賣市場の移管と共に市場部を設くる筈でこれに伴ふ人事異動は卅日付を以て次の如く發令された

▽理事長室＝人事課長高山泰、庶務課長平松百治、調査課長石黑直男、企畫課長栗田千足、監察役主席(兼)高山泰、黑田章治、荻木善六、平野秀雄、米村壯明、町田克已 ▽經理部長臨時事務取扱＝八木虎之助、主計課長角田博義、會計課長末長逸二、營繕需品課長(兼)末長逸二、管理課長肱岡武夫、運輸課長藤井金一郎 ▽營業部第一部長＝參事岩田公六郎、第一部業務課長松井喜平、同代理赤木源五郎、食料第一課長伊藤征一郎、第二課長櫻井愛司 ▽營業部第二部長＝中野操、第二部衣料課長原田忠好、雜貨課長近藤榮次、同代理沖田克行 ▽任大阪支社長切山三郎 ▽任哈爾濱支店長友野正一 ▽任新京支店長小栗義孝

新公會堂へ 相次ぐ寄附金

日系からも一萬八千餘圓

記念公會堂復興建築費に對する滿系側の寄附金は既報の通りであるが、日系側に於ては各町會にて夫れ夫れ町內の振合ひを定め取纏め中であり、市民はいづれも「吾等の公會堂は吾等の手で」の意氣込みで進んで多額の寄附を申出で、世話役の町會役員を感激せしめてゐる、今日迄のところ既に公會堂に交付せられた日系市民側の寄附金は十四口一萬八千七百圓でその內大口は寶山百貨店前田伊織氏、大阪商船株式會社出張所の各三千圓、滿洲丁字屋建部永吉氏、新京官營天野恒太郎氏、新京官營取引信託株式會社の各二千圓、明治製菓新京販賣所、官營取引人組合、新京銀行、新京金融組合、日清棧安生惠壽氏の各一千圓等である

各町會に於ては金額の多少に拘らず廣く申込みを受けてゐるからこの日系市民側の寄附金のみにて恐らく二十萬圓に達するであらうと見られてゐる

けふ宣詔記念音樂と映畫の會

滿日文化協會、新京音樂院、新京中央放送局主催の『奉讚日本紀元二千六百年訪日宣詔記念音樂と映畫の會』は二日午後二時半と午後七時半の二回に亙り大同大街協和會館に於て開催する、入場無料一般の來場を希望されてゐる

・・郵政局のスリ・・ 一日午後二時頃中央郵政局窓口で三笠町四ノ九天德店店員劉天清(一八)さんは洋服ズボン左ポケットから現金十五圓入蟇口を掏られて中央通署へ屆け出た

大久保中將

【東京發國通】豫備陸軍中將大久保雄賢氏は膽囊炎のため去る廿九日夜淀橋の自宅で逝去した、同中將は陸士第十八期工兵科出身、今事變には〇〇部隊長として赫々たる武勳を樹て十三年三月現役を退いた

七分搗

ヤマトホテル撞球場の御常連のうちに腕の方はさほどでないが、口達者なのが二人ある、三浦大使館參事官と平島滿鐵支社長がそれだ

×

三浦參事官に云はせると、平島君のはまるでへたな槍の構へだ、あれぢやア球は當らんよ、そこへゆくとわしのは高等學校時代から得意の劍術「突き」の手でゆくんだから間違ひなしさね

×

わしの突きの一手は當時學生間でも相當に鳴らしたものさ、それを今撞球に用ひていよ〳〵至妙の域に達してるんだから、平島君とは段が違ふ…と空嘯ぶく

けふの天氣　西の風強く曇時々晴
きのふの氣溫　高 一九度三　低 一一度六

世紀の英雄 (34)

番　伸二 作
夏目　畫

レビユ皇軍行進（十五）

山村鐵子といふ女は、自分の浮氣とか薄情であつた事とかは簡單に忘れてしまひ、たゞ、相手に盡した純情のみ想ひ返し、反撥する性格であつた。

純情の反撥。

女にとつてこれ程都合の良いものは無い。相手に、あゝもしてやつた、かうもしてやつた、と思ふ心が拍車がけて、相手の浮氣をみた時、憤慨の頂點へ達したのであらう。

今、牧にむしやぶりついて行つたのもそれで、自分の數々の心盡しが踏みにじられたのがたまらなくくやしいのである。

牧は、岩田達夫に鐵子を押へて貰つておいて、ポケットからメンソレタムをとり出し、鐵子に引掻かれた場所にすりこんだ。

『みつともなくて仕方ない』

『なら、みつとも無いやうな事を何故するんだッ、あたしに喰べさせて貰つてゐる癖に』

鐵子は、男のやうな口のきゝ方でまた毒づいた。

『牧、止せ〳〵。さあ鐵子さん、向ふへ行かう。君の出番がそろ〳〵來るぜ』

達夫は、さう鐵子をなだめすかして、舞臺裏から去つて行つた。後へ殘されたのは、牧と美惠子の二人である。

ぽつん、と、とり殘された二人の存在は、互にきまりの惡いものであり恰好がつかなかつた。

『美惠子君、二階へ行つてみないか？』

かう誘つたものゝ、牧は、美惠子が一緒に來てくれるか、どうか心配でならなかつた。然し、美惠子は默つてついて來た。

劇場が開くと、輝くシャンデリヤのもとに華麗な二階への階段も、今は暗く、しつとりとしてゐた。

二階へ來る。

牧は默つて廊下のソファーに身を沈めた。

美惠子もその隣りに腰をおろした。

『僕は恥しくつてたまらない。恥しいといふのは、鐵子の事だけでは無く僕自身の事なのです。喧嘩をしてゐる最中は、僕も彼女が僧くてたまらなかつたけど、ぢつと落ちついて自分の事を考へると、僕にも恥しい部分が澤山あるのぢやないか。まづ、鐵子の言ふ『あたしに、喰べさせて貰つてゐる』つて事實だ。最初僕は、一本立ちになる迄、あれにすがつてゐるつもりだつた。生活の出來る迄女にすがりつくなんて心が第一良くないし、エゴイストな考へ方だけど、でも、彼女は此座の幹部で百圓に近い給料をとつてゐる。僕は音樂部に席を置いてゐても、見習ひ同樣で、三十圓…』

こゝ迄一息に牧は喋つたが三十圓といふ値段を告白したものゝ流石に恥しく、

『でも、今は四十圓なんだ』

と、つけ加へた。

さう言つてほつと呼吸をついた顔になつたが、また苛烈に自分を責め初めた。

牧の言葉は意外に正直であつた。自分を少しも甘やかさない態度であつた。こんな半面があらうとは、日頃の彼からは推しはかれない容子であつた。

『三十圓だつて、四十圓だつて少しも變りはありはしない。僕は相變らず鐵子に喰はして貰つてゐるし、小遣ひも貰つてゐる。僕は僕のものとして貰ふ給料は、僕の身裝にみんなかけてしまふんだ。僕つて人間は洋品屋や洋服屋の前は、素通り出來ない見榮坊なんだ。それでゐて、彼女の生活にぶら下つてゐる意氣地なしだ。鐵子が他の男と外泊する。僕はそれを知つてゐても知らぬ振りをしてゐる。僕は彼女のいはばヒモなのだから口ばしを入れる權利が無いなんて考へてしまふ程卑怯ものなのだ』

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時二十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△奉天行 十一時三十分
△四平街行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十二分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十六分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△淸津行 十時五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十一時四十二分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十四分
△哈爾濱發 七時五十四分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三十分

◎圖們方面より
△淸津發 前七時十六分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

大阪商船出帆

吉林丸 五月四日
ばいかる丸 五月六日
黑龍丸 五月八日
うすりい丸 五月十日
りおでじやねろ丸 五月十一日
熱河丸 五月十二日
ぶらた丸 五月十三日
扶桑丸 五月十四日
吉林丸 五月十五日

大阪丸 五月四日

（午前十一時大連出帆）門司、神戸行
三角、鹿兒島那覇行

午後三時大連發

事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビューローで連絡切符發賣

廣告の御用は　電話(3)三三〇〇

國都醫院案內

本欄一手取扱　滿洲國通信社

內科・外科・產婦人科・花柳病皮膚科・小兒科・レントゲン科

- 畑醫院　內科・性病・產婦人科　電話(3)三二〇番
- 深町醫院　院長醫博 深町穗積　新京朝日通り八九　電話(3)四一二番
- 興安病院　內科・小兒科・外科・性病科・產婦人科・光線科・物療科　院長醫博 吉田秀雄　興安大路興亞街角　電話代表(2)五九二番
- 同仁醫院　皮膚科・泌尿性病科　醫學博士 市橋貞三　平安町一丁目　電話(3)二六〇六番・四七〇七番
- 長岡醫院　皮膚科・性病・外科　光瑞路二〇四　電話(3)三九五八番
- 伊藤醫院　內科・小兒科・皮膚科　女醫 伊藤津　百濟街　電話(2)三八三二番
- 上山醫院　外科・性病　朝日通り二十一番地　電話(3)五七九五番
- 吉利外科　內臟・外科・整形外科　中央通り四一八　電話(3)三四九番
- 大森醫院　一般外科・內臟外科・痔疾性病　新京永樂町二丁目　電話(3)四七四三番
- 豐樂堂醫院　花柳病・肛門病科專門　豐樂路一三五號　電話(3)三九七番
- 濱田醫院　內科・外科・花柳病科・皮膚科　新京三笠町一ノ一六　電話(3)三八七三番
- 順天醫院　內科・外科・產婦人科・レントゲン科・物療科　院長醫學博士 小橋茂穗　電話(3)三二四五・三六七〇
- 三谷醫院　呼吸器・胃腸病・レントゲン科　入院隨意　新京崇智路一〇八　電話(3)四八六九番
- 松本醫院　內科・小兒科・泌尿性殖器病・肛門病科・皮膚病科　日本橋郵便局前　電話(3)三七五六番

小兒科

- 折島醫院　內科・小兒科　新京通化路二〇二ノ九　電話(2)三三九番
- 槇醫院　小兒科・內科・花柳病科　興安大路二一五　電話(3)一五八〇番
- 綠醫院　內科・小兒科　醫學士 住吉勝也　長春大街三〇二號　電話(2)五一〇一番
- 中野醫院　內科・外科・眼・皮膚・性病科　興安大路五〇二　電話(2)一七〇一番

產婦人科

- 鈴木病院　產科・婦人科　醫學博士 鈴木　新京清和街七〇二　電話(2)七八〇三・一八七番
- 田島醫院　產科・婦人科　女醫 田島靜子　新京興安大路四一九　電話(2)二六〇七番
- 肥後醫院　產科・婦人科・花柳病科・內科・小兒科　院長 肥後弘子　ダイヤ街光松町朝日通　電話(3)五七〇九番
- 沖津醫院　產婦人科・性病・外科　醫學博士 沖津　新京室町二ノ二　電話(3)五六八九番
- 康德醫院　產婦人科・婦人內科・花柳病科　女醫 吉野町四丁目二十一　電話(3)五三九七番
- 堀山醫院　產科・婦人科・產婆派遣　新京蓬萊町二ノ一五　電話(3)二一八〇番

眼科

- 羽牟眼科　眼科專門　醫學士 羽牟武夫　祝町新京キネマ　電話(3)四二五五番
- 中山醫院　眼科專門　新京錦町二丁目七　電話(3)三六五一番
- 知識眼科　醫學士 知識古彦　新京大和通り　電話(3)六六四六番

小兒科

- 太田醫院　小兒科專門　新京神社南横　電話(3)三八三九番
- 長春醫院　小兒科專門　院長 德丸　新京神社ノスグ前　電話(3)六二四一番
- 淺井醫院　小兒科專門　新京崇智路六一六　電話(2)一六〇五番
- 古野醫院　小兒科專門・レントゲン科　新京神社南角　電話(3)五二四三番

齒科

- 山崎齒科　第一醫院 兒玉公園前　第二醫院 大同大街海上ビル　電話(3)五八〇三番・(2)三七五〇番
- 早川齒科　紫外線、トンゲン設備　新京錦町二丁目七　電話(3)三二九六番
- 林齒科　院長 林久仁惠　崇智胡同一一〇
- 佐野齒科　日本橋通り新京ビル　電話(3)三三六五番
- 山口齒科醫院　院長 山口緩乃　新京豐樂路（國都飯店前）
- 龜川齒科　新京祝町二丁目　電話(3)三八五八番
- ヤナギ齒科　中央通郵政局前
- 華洋齒科醫院　新京大馬路
- 東亞齒科醫院　新京六馬路　電話(2)二五五八